



供 覧	部長	次長	課長	主任	係長	係長	係長	課員
	市民活動係	市民活動係	市民活動係	市民活動係	市民活動係	市民活動係		
	飯村	世	東	町井	/	/	佐	飯島 吉田

平成 30 年 4 月 27 日

つくば市長 五十嵐 立青 様

つくば市市民活動センター・指定管理者
 特定非営利活動法人 スマイル・ステーション
 つくば市松代5丁目9-10 松浦
 代表理事 松浦

事業報告承認申請書

このことについて、別紙のとおり、つくば市市民活動センターの指定業務に係る平成 29 年度の事業報告について承認申請します。

指定管理者事業報告書(29年度分)

つくば市長 様

指定管理者 団体名 特定非営利活動法人 スマイル・ステーション
 団体所在地 つくば市松代5丁目9-10 松浦方
 代表者氏名 松浦 幹司

1 施設名称

つくば市市民活動センター

2 実施期間

平成29年 4月 1日 ~ 平成30年 3月 31日

3 管理業務の実施状況

(仕様書・事業計画書に基づく施設運営、維持管理等業務の実施状況)

職員の配置... 通常通りの配置

開館日数等... 年間356日間 午前10時から午後10時まで

保守点検... 活動センター内の機器点検は、通常通り朝と夜に2回点検実施。清掃については、朝夜の他、汚れがある場合は、その都度、清掃を行っている。
 また、センタービルの清掃や保守点検は、定期的を実施している。

定期清掃... 年間2回、定期清掃を実施し、10月2日と3月31日休館とした。

※施設運営(職員配置、開館等日数等)や維持管理(保守点検、清掃等)等を記入してください。

4 自主事業の実施状況

(仕様書・事業計画書に基づく自主事業の実施状況)

(1) 広報事業 ラジオつくば 放送 50回 メルマガ 12回
Facebook 投稿14件 シェア7件 14

(2) 相談事業 254件

(3) 講座・交流会 33件 (169名)

(4) イベント 2件 (約9,000名)

(5) ホームページ・Facebook等のWeb作成、メンテナンス事業 2件

(6) デザイン・印刷事業 77件

5 施設の利用状況

(単位:人)

区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
入館数(人)		645	2,360	708	732	3,931	689	733
会 議 動 室 率 (%)	10:00~13:00	33	35	26	38	22	37	32
	13:00~16:00	40	32	40	32	39	23	35
	16:00~19:00	46	38	43	29	42	27	19
	19:00~22:00	23	16	20	22	19	23	26
区分		11月	12月	1月	2月	3月	合計	
入館数(人)		721	1,332	509	535	709	13,604	
会 議 動 室 率 (%)	10:00~13:00	27	18	41	36	34		
	13:00~16:00	37	25	33	54	51		
	16:00~19:00	40	36	26	25	31		
	19:00~22:00	33	43	15	30	31		

※過去の月分も記入してください。

6 利用料金収入の状況

(単位:円)

月	4月	5月	6月	7月	8月
金額	42,510	33,960	36,780	51,020	45,200
月	9月	10月	11月	12月	1月
金額	27,850	29,270	25,970	30,130	23,400
月	2月	3月	合計		
金額	22,360	48,220	416,670		

※過去の月分も記入してください。

7 収支状況

○収入

(単位:円)

項目	実績(A)	計画(B)	差引(A-B)	備考
指定管理料	12,238,000	12,238,000	0	
コピー代	162,180	171,000	-8,820	
印刷機	226,650	270,000	-43,350	
PCプリント	27,840	5,000	22,840	
指定事業	15,000	4,000	11,000	
自主事業	135,400	280,000	-144,600	
物販	327,270	310,000	17,270	
使用料	29,020	24,000	5,020	
大型プリンター	227,750	260,000	-32,250	
その他	367,281	150,000	217,281	
合計	13,756,391	13,712,000	44,391	

8 支出

(単位:円)

項目	実績(A)	計画(B)	差引(A-B)	備考
給与	8,846,925	8,200,000	646,925	
法定福利費	278,962	300,000	-21,038	
職員用駐車料金	259,200	260,000	-800	
報償費	80,000	80,000	0	
研修参加費	0	50,000	-50,000	
旅費・交通費	9,940	50,000	-40,060	
消耗品	1,076,401	700,000	376,401	インク、用紙代他
備品	0	50,000	-50,000	
新聞購読料	35,880	36,000	-120	
図書費	1,080	10,000	-8,920	
印刷費	41,036	50,000	-8,964	
電気料	103,948	120,000	-16,052	
空調費	579,211	650,000	-70,789	
修繕料	959	30,000	-29,041	
パフォーマンスチャージ	75,477	80,000	-4,523	
電話代	89,049	82,000	7,049	
郵便代	32,395	70,000	-37,605	
プロバイダー使用料	60,588	60,000	588	
塵芥処理費	13,140	14,000	-860	
賠償保険料他	150,470	137,000	13,470	
清掃委託量	64,800	65,000	-200	
施設設備管理委託	116,640	117,000	-360	
印刷機保守点検委託	172,800	173,000	-200	
謝礼	89,763	150,000	-60,237	
会議費	45,284	0	45,284	
会場借上げ料	0	30,000	-30,000	
製作・準備費など	0	30,000	-30,000	
駐車場使用料	417,450	400,000	17,450	
その他賃借料	95,448	100,000	-4,552	
会計ソフト使用料	10,800	11,000	-200	
PC賃借料	21,902	22,000	-98	
カラー複写機賃借料	31,104	32,000	-896	
印刷機賃借料	334,584	335,000	-416	
玄関マット・モップ賃借料	15,552	18,000	-2,448	
物販仕入	150,444	200,000	-49,556	
その他	545,065	1,000,000	-454,935	税金、および その他
	13,846,297	13,712,000	134,297	

収支差引額	-89,906			
-------	---------	--	--	--

9 利用料金の減免状況

無し

10 利用者の苦情、要望状況(アンケートによるものは除く)

(利用者からの主な苦情、要望及びその対応状況)

① 施設について

センタービル主催の火災訓練等には率先して参加するとともに、センター内に不要なものを置かないように努めています。子供連れの母親が市民活動に参加するようになってきました。しかし、センター自体が狭いため、車椅子や乳母車での来館者には、ご迷惑をおかけすることもあります。安心安全から考えると、もう少し広い場所が必要と思います。ご検討ください。

② センターの開館、閉館時刻について

利用者の方々から、開館時刻をもっと早められないかとの意見がありました。

現在、センターは、午前10時から午後10時まで開館していますが、午前中の会議の場合2時間しか話し合いが出来ない、午前9時開館なら3時間の話し合いができる、開館時刻を午前9時から午後9時に変更は出来ないのか。

午前10時開館を待って印刷にこられる方は多いですが、午後9時以降印刷にこられる方は、29年度では4件でした。これは、年間816件のうちの0.5%です。また、会議スペース利用については、351件のうち午後9時以降の利用件数は20件で、全体の6%でした。

利用者の開館時刻の変更希望も多いので、ご検討ください。

(3) 会議スペースについて

「会議スペースについて」の不満の内容は、ほとんどが「狭い」「個室の会議室」「外部の音が聞こえる。(会話が出来ないほどの騒音が廊下から聞こえる)」等でした。センター移転時に改善して頂けると、担当課から説明を頂いています。

(4) 印刷物の提出について

アンケートの中に、『印刷機利用の際、印刷物1部提出』について廃止を望む意見が1件ありました。印刷物提出については、利用者から、不適切な印刷をしている団体(個人)がいることを指摘され、過去の利用者懇談会の中で討議し、印刷物1部提出して頂くことに決まり、現在も継続します。これについて幾つかの団体に「不満。不都合はないか」と聞いたところ、問題ないとの返答はありましたが、今後、多くの団体からも意見を頂き継続か廃止か決めたいと思います。

補足として、提出は強制ではなく、個人情報に記載してある印刷物や、提出したくない印刷物に関しては、目視だけさせていただいています。お預かりした印刷物については、3か月ごとに破棄しています。

11 事故等発生状況

(事故、事件等が発生した場合の内容及びその対応状況)

無し

12 アンケート結果の状況

(常設及び随時のアンケート結果(満足度等)の状況)

179の回答がありました。

①『施設管理』については、81.6%が満足、13.4%が普通、2.2%が不満、2.8%が無回答。(パソコンを増やしてほしい。レイアウトが雑然としている。)

②『利用しやすさ』については、76.5%が満足、18.4%が普通、3.4%が不満、1.7%が無回答。(会議室が狭い、駐車場が遠い等)

③『職員』については、89.9%が満足、10.1%が普通。

④『会議スペース』については、35.2%が満足、20.1%が普通、30.2%が不満、14.5%が無回答。(狭い、廊下の音がうるさくて対話が聞き取れない、など)

13 サービス向上等の改善点

(実施した場合)

特になし

14 サービス向上等の改善提案

(提案等がある場合)

特になし

15 上記以外に報告すべき事項

(項目3から12以外に実施した事項(職員研修、各種取扱基準作成、環境配慮等の内容))

①職員研修

- ・『申請書や報告書等の書き方』について
- ・センターで扱う『個人情報の破棄』について
- ・『センターで扱う申請書に明記している個人情報』『団体の個人情報(ファイル)の取扱い』について
- ・センターで扱う『申請書の書き方』『取り扱い方(個人情報含む)』について
- ・『個人情報取り扱いマニュアル』について
- ・『NPOとNPO法人』について
- ・『市民活動センターのサービス充実とは どんなことだろう』
- ・『スマイルアップ運動』について
- ・『緊急時対応について』『事故・事件対応マニュアル』
- ・『不審者等の対応マニュアル』について
- ・『市民団体が望むサービスとは』について
- ・『平成30年度事業計画書』を読んで

②各種取扱基準作成

- ・『つくば市市民活動センター 情報公開請求の対応方針』と『つくば市市民活動センター 個人情報保護方針』の修正を行った。

③環境配慮

- ・特になし

16 労働環境に関する報告事項

(施設職員の有給休暇取得率、時間外勤務時間等の労働環境等)

①有給休暇取得率 10%

週2日から3日の出勤日の職員が多いため、有休を利用を勧めたが利用するものが、多くなかった。

②時間外勤務時間 労働基準監督局に提出している時間内で行っています。

※個人ごと及び全体を報告してください。

17 年間を通した総括・自己評価

指定管理5年目でもあり、運営はよくできたと思います。

29年度は、積極的に情報の収集を行い、イベントカレンダーを使い、行政や大学、市民団体等の情報を1,602件発信しました。設置場所も市内96か所に増え、多くの市民に読まれて、「参加者が多くなった」と主催者から報告をいただいています。今年も、市民活動状況を市民の皆様が得やすい環境作りを進めました。

市民協働については、企業へのマッチングが15件あり、事業にまでなったものが12件ありました。今後も対応していきます。

多種多様な相談に対応したことにより、市や社会福祉協議会からの紹介が増え、28年度に比べると48.5%も増加しました。

『皆様の活動をビジネスに』では、2件の新しいビジネスが生まれました。

刷事業を実施したことで、チラシや会報などの作成作業から解放されたと喜びの声を頂いています。

センター利用者のアンケートでは、『施設管理』や『利用しやすさ』『職員の対応』では、89.9%が満足、10.1%が普通という回答をいただきました。

これからも市民活動団体が、もっと活動しやすい運営を心がけ、サービス向上に努めていきます。

(留意事項)

※ 利用状況や収支状況等の詳細は、担当課の指示等に応じて添付してください。

基本協定書第 23 条に基づく

平成 29 年度つくば市市民活動センター業務報告書

(平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)

- 1 本業務の実施状況に関する事項
- 2 管理施設の利用状況に関する事項
- 3 料金収入の実績、管理経理費等の収支状況に関する事項
- 4 自主事業の実施状況に関する事項
- 5 その他甲が指示する事項
- 6 運営管理上改善すべき事項
- 7 その他

平成 30 年 4 月 27 日

特定非営利活動法人スマイル・ステーション

添付資料の明細

- 資料1 平成 29 年度 市民活動センター諮問委員会記録
- 資料2 平成 29 年度 利用者懇談会記録
- 資料3 平成 29 年度 窓口アンケートまとめ
- 資料4 市民活動団体の登録集計表
- 資料5 管理施設利用状況に関する集計表
- 資料6 平成 29 年度収支決算書
- 資料7 実施事業一覧
- 資料8 イベント報告
つくば市民活動フェスタ&こむせん市
1本からのクリスマス
- 資料9 駐車サービス発行状況
- 資料10 労働環境確認シート

はじめに

指定管理者制度のメリットを活かすべく、『効率性、柔軟性、迅速性、専門性など』を十分に発揮することは勿論、『利用しやすさ、快適さ、親しみやすさ、平等、公平』を重点に、運営に心がけました。

指定管理者として、運営体制等を整え市民活動センター本来の業務を行うことはもとより、市民活動やボランティア活動を活性化するために、29年度は、各種相談の対応、市民と団体や団体間の交流・マッチング、パワーアップ講座（運営基盤の強化としてクラウドファンディング入門やNPO法人会計ソフト導入個別相談会）、情報発信の強化等、各事業を推進しました。また、近郊の企業との連携、団体や企業や行政との市民協働などを多数実施するとともに、平成27年度から行っている行政・企業・団体との連携で『つくば市被災者支援ネットワーク』、市民や市民活動団体との『災害ボランティア連絡会』を今年も継続して実施しました。

以下、基本協定書第23条に記された事項順に沿って報告いたします。

第1 本業務の実施状況に関する事項

1 運営管理業務の充実に関して

業務の内容を確認しながら見直し、運営体制を整え充実を図ることに努めてきました。

(1) 各種取扱い基準作成について

29年度では、過去に作成した『つくば市市民活動センター 情報公開請求の対応方針』『つくば市市民活動センター 個人情報保護方針』を担当課からのアドバイスを基に修正しました。

(2) 連絡調整会議

つくば市市民活動課とは、毎月1回定期報告を行うとともに、センター運営に係る内容について話し合いを行いました。

(3) センター内の会議について

センター内では、運営等を話し合う『企画会議』を週1回、広報紙作成の『ぴよ編集会議』を月2回程度、『ラジオ企画会議』を月2回程度実施しました。

運営を円滑に行うとともに、スタッフ間の情報共有化するため、業務の各担当者を決め、ストレスのない運営ができる体制を整えるとともに、毎月1回全スタッフで行う『スタッフ会議』を開き、各担当者からの報告や進行状況、問題点などの話し合い、また、講習会や勉強会を実施しました。

2 第三者からの評価に関して

(1) 管理運営委員会(諮問委員会)

センター運営に関して諮問委員会(資料1)を1回開催しました。

委員の方々には、テーマを決めず自由に話していただきセンターについて色々貴重なご意見を頂戴しましたので、実施できる事から取り組んできました。

(2) 利用者懇談会

施設利用等について自由に意見を述べてもらう利用者懇談会(資料2)を2回開催しました。

29年度も、センターの事だけではなく、出席していただいた団体間の交流も視野に入れ、昼食をとりながらの利用者懇談会を開催しました。

29年度は、今まで出席したことのない団体も多数出席し、多くの貴重なご意見を頂戴しました。また、今年も担当課であるつくば市市民活動課の課長・職員も出席いただき、多くの市民団体との意見交換にも参加しました。

(3) 窓口アンケート

常時窓口にてセンター運営管理業務に関するアンケート調査(資料3)を実施しました。利用者の声を偏りなく回収すべく、アンケートのご協力に尽力しましたが、活動センターの利用者はリピーターがほとんどで、一度提出してくれた方からの再度提出のお願いは難しく、アンケートの総数は少ないですが、利用者との日常の会話や実施したヒアリングの中から、アンケートでは得られない貴重なご意見や改良案などをいただき、改善できるものから改善し、利用者側に立った運営に努めました。

アンケートの「当施設の管理について」は、81.6%が満足、13.4%が普通、2.2%が不満、2.8%が無回答。「施設利用しやすさ」は、76.5%が満足、18.4%が普通、3.4%が不満、1.7%が無回答。「職員の対応」は、89.9%が満足%、10.1%が普通。「会議スペースについて」は、35.2%が満足、20.1%が普通、30.2%が不満、14.5%が無回答。「印刷機・パソコンなど機器や備品について」は、58.1%が満足、22.3%が普通、1.7%が不満、17.9%が無回答でした。

スタッフの対応の評価では、不満が0%の回答を頂き、これからもサービスの向上に努めたいと思います。

3 職員の採用について

29年度は、2名の職員の退職に伴い、新規採用を公募し、面接、書類選考を経て2名採用しました。新人職員は担当指導者の研修を受けた後、ベテラン職員と組んで勤務しています。

他の施設よりも職員が多いことは確かですが、それぞれ得意分野を持っている職員を多く集めたことで、色々な分野の市民活動相談にも対応しています。

4 職員研修等について

通常の研修及び勉強会は、スタッフ会議の中で実施しました。

月 日	内 容
29年4月	『申請書や報告書等の書き方』について
5月	センターで扱う『個人情報の破棄』について
6月	『センターで扱う申請書に明記している個人情報』『団体の個人情報(ファイル)の取扱い』について
7月	センターで扱う『申請書の書き方』『取り扱い方(個人情報含む)』について
8月	『個人情報取り扱いマニュアル』について
9月	『NPOとNPO法人』について
10月	『市民活動センターのサービス充実とは どんなことだろう』
11月	『スマイルアップ運動』について
12月	『緊急時対応について』『事故・事件対応マニュアル』 『不審者等の対応マニュアル』について
30年1月	『市民団体が望むサービスとは』について
2月	『市民団体が望むサービスとは』について
3月	『平成30年度事業計画書』を読んで

5 管理施設の使用許可に関して

施設利用に関して、新規利用者については使用申込みの時に使用目的などお聞きしていますが、団体登録をされている団体や再度施設利用団体については、用紙記入の際に簡単な聞き取りを実施しています。

6 市民活動に関する情報の収集と提供について

センターに登録している市民活動団体(資料4)からは、情報や活動内容の確認を行い、未登録団体については声掛けを行い、団体登録をお願いしました。29年度の登録団体は155団体(個人も含む)でした。しかし、市民による社会貢献活

動団体以外の自治会、子ども会などを含めると約 300 団体がセンターを利用しました。これらの団体のイベントなどの情報もセンターに提供して頂きました。

情報発信の一つであるセンター発行の広報紙『ぴよ』『イベントカレンダー』の紙面を平成29年度も多少変更し、団体の活動内容やつくば市内でのイベント、案内、募集等の記事を数多く掲載することに努め、実施事業の一層の普及を目指して広報活動の多様化と強化を図ってきました。

広報紙『ぴよ』	発行部数 毎回 2,000 部 年 4 回 設置場所 市内 96 カ所
イベントカレンダー	発行部数 毎回 2,000 部 年 12 回 情報数 年間 1,602 件 設置場所 市内 96 カ所
ホームページ	随時更新
メールマガジン	年 14 回 発行 (定期発行 12 回 臨時 2 回)
Facebook	Facebook 投稿 14 件 シェア 7 件
ラジオ番組	年間 50 回 (週 1 回 15 分)
掲示板利用件数	チラシ 588 件 掲示 133 件

センター発行の広報紙『ぴよ』及び『イベントカレンダー』を市内各所に配置しており、30 年度も配置場所の拡大を図っていきますが、用紙代の費用が年間 20 万円近くかかる。また、30 年 1 月からラジオ番組(ラジオつくば)の放送料が有料になり、(これらの費用捻出を解決しなければならない問題が 30 年度にはあります。)

7 協働事業の相談・推進について

(1) 相談 (資料 5、資料 7 参照)

市民活動団体と行政との協働事業の一つ『アイラブつくばまちづくり補助金』の相談会を実施するとともに、申請相談の業務を行う担当スタッフが、専門的に市民団体からの相談・推進に対応し、ワンストップサービスができるよう努めました。

『皆様の活動を市民ビジネスに』は、相談会を月 1 回開催しました。様々な社会的な課題を市場としてとらえ、その解決を目的とする事業が市民活動の中から地域ビジネスとして、29 年度は新たに 2 件生まれました(居場所とオーガニック製品の商品化)。センターはこれからも、支援・協力をしていきます。

センターでは、多種多様な相談に対応しており、29年度は、254件の相談があり、28年度と比べると48.5%増加しました。

(2) 市民協働

市民活動団体や近郊の企業との市民協働として、市民活動団体と企業とのマッチングを15件行い、事業までになったのは、12件ありました。

(3) 災害支援の協働・連携について

災害が起きた時の情報交換等に、行政・大学・企業等と連携し『つくば市被災者支援ネットワーク』を29年度も継続するとともに、市民やボランティア団体等と連携して『災害支援ボランティア連絡会議』も新たに立ち上げ実施しました。

(4) 他市の市民活動センターとの連携

他市町村の活動センターと情報交換の場をつくり、連携を進めました。

29年度は竜ヶ崎市民活動センターで開催、30年度は、つくば市市民活動センターで開催予定。

8 管理施設の維持管理に関して

来館者が気持ち良く、支障なく、効率よく利用していただくと共に、一層の活用の普及を図るため下記の事項を実施しました。

- (1) 印刷機をはじめとする機器の補修と維持管理
- (2) ホームページの維持管理
- (3) 市民団体向けのパソコンコーナーの維持管理
- (4) 年2回の業者による床面清掃
- (5) 館内の清掃はもとより、センター周辺の清掃の実施
- (5) センター地区活性化協議会主催の防火訓練、花植え、清掃活動などに参加

第2 管理施設の利用状況に関する事項

設備別の利用状況を別紙(資料5)に示します。

センター来館者数	13,604人
会議スペース	351件 2906人
印刷機利用件数	816件
パソコン利用件数	818人
大型プリンター利用件数	116件

1 印刷について

印刷については、市民団体利用件数が 2%、版枚数 14%、売上金が 14%減少しました。しかし、印刷枚数は平成 28 年度とほぼ同じで 100%でした。

センターの印刷物が 28 年度と比べると版枚数が 1%減、印刷枚数が 24%増加しました。これは、イベントカレンダーのページ数が増えたためです。

2 コピー機について

平成 28 年度に比べ、3%増加しました。モノクロコピーは 3%減少しましたが、カラーコピーは 13%増加しました。パソコンからの出力が可能で、カラーコピーの時はセンターを利用するなど 使い分けしている方が多くいました。

今年もセンターの使用分は、極力制限し経費節約に努めたので 49%減少しました。

3 パソコンプリントについて

コストが高い割に画質が悪いパソコンプリント印刷を、料金が同額であるコピー機に変えましたが コピー機が故障した回数が多かったため、利用者の方にパソコンプリントを使っていたことで、プリント枚数が 108%増加しました。

208%

4 大型プリンターについて

ポスターや横断幕の作成に活用しています。

28 年度と同等の利用件数でした。

5 情報掲示板、チラシパーについて

センタービル 1 階廊下にチラシパー 10 台、ポスターを貼ることができるパネルを 1 台設置し、市民団体や行政のチラシ配布を行っています。

平成 29 年度はチラシが 9%増加し、掲示物が 6%減少しました。

6 団体 Box について

団体内の伝達やチラシの保管等、各々の団体ごとに使用方法が違っていますが、便利に使っていただいています。

7 会議スペースの利用について

市民団体の会議スペース利用は、平成 28 年度と比べると件数が 11%、人数が 4%増加しました。

8 センター来館者について

28年度と比べると2%増加し、年間 13,604 人でした。

第3 料金収入の実績、管理経費等の収支状況に関する事項

料金収入の実績、管理経費等の収支状況は別紙(資料 6)に示します。

料金収入については、コピー代、印刷代、大型プリンター、自主事業(講座参加費や相談料等)は予算額に達しませんでした。物販やその他のサービスが黒字になり、収入が予算額より 44,391 円増加しました。

収入予算額が 13,712,000 円に対して実績は 13,756,391 円でした。管理経費は 13,846,297 円だったので、89,906 円の赤字になり、従来の繰越金から赤字分を補てんしました。

(1) 収入未達成の費目

① コピー機

故障が多く使えなかったことが原因で 8,820 円減少しました。

② 印刷機

利用者数が減った事で、版枚数が 14%減少した事と 29 年度の予算額を大きく見積もってしまったために、43,350 円の減少してしまいました。

③ 自主事業

相談件数は増えましたがパソコン相談以外のほとんどの相談を無料としたため、目標額に達成できませんでした。

④ 大型プリンター

(2) 予算を超えた支出費目

① 給与

通常勤務時間内では対応できない相談や各種会議、研修、広報紙『びよ』や『イベントカレンダー』等の編集や取材、イベント等の準備や運営などにかかる時間が増えた事で、給与が 646,925 円超過しました。

② 消耗品

市民団体の印刷物に画像面積(写真や絵の挿入)が増えインク消費量が増えた事や、センターでの印刷物『びよ』や『イベントカレ

ンダー』のページ数が増えた事で印刷用消耗品としてのインク代が増加しました。

用紙代についてもセンターでの印刷物『ぴよ』や『イベントカレンダー』のページ数が増えた事で増加しました。

パソコンプリント枚数が28年度と比べるとの108%増加したことで、プリンター用インク代が増加しました。

これらにより、消耗品については、376,401円超過しました。

③ 電話料

電話料については、イベントカレンダー等の情報確認を情報提供団体と頻繁に行ったので7,049円超過しました。

④ 賠償保険料

行事保険料分の13,470円、超過しました。

⑤ 会議費

会議費については、29年度予算に計上していなかったため、栃木県からの視察や諮問委員会、2回の利用者懇談会、『1本からのクリスマス』の運営費を寄付していただいた方への交流会等の経費が45,284円かかり、この分超過になりました。

⑥ 駐車場使用料

駐車場使用料は、17,450円超過しました。これは、今まで近隣の商業施設の駐車場を利用していた方が、施設閉館及び有料になったため、センター指定の駐車場を使うようになったためです。

(3) 職員の努力で費用削減した費目

- ① 電気料
- ② パフォーマンスチャージ

(4) 実施しなかった費目

- ① 研修参加費
- ② 備品
- ③ 会場借上げ料
- ④ 製作・準備費など

29年度は、外部研修会に参加しなかったため、参加費が発生しませんでした。

会場借り上げ料及び制作・準備費については、外部施設を利用しなかったのと、センター内で印刷等を行ったため、経費が掛かりませんでした。

第4 指定事業と自主事業の実施状況に関する事項

今年度の実施した指定事業及び自主事業(別紙7)は以下の通りです。

1 指定事業

(1) 市民活動入門講座

『初めの一步』を4回実施しました。

(2) 市民活動専門講座

『国際協力講座』を1回開催しました。

(3) 市民活動団体のデータベース化事業

市民協働推進計画の取組の一つとして、活動へのきっかけづくりや団体間の情報交換に広く活用してもらうことを目的に、市民活動団体情報を集約したデータベースを作成しています。

今年度も、新規登録団体や団体内容変更などを修正しました。

(4) 広報事業

『広報紙 びよ』『イベントカレンダー』の発行、ホームページの更新等を行いました。

- ・広報紙 びよ 年4回 各号 2,000部
- ・イベントカレンダー 年12回 各号 2,000部
- ・ホームページの公開 随時更新

広報紙やイベントカレンダーは、市内96カ所に配置しました。イベントカレンダーに掲載している情報量は年間 1,602 件で、近郊の市町の中では一番です。

2 自主事業

(1) 講座

『NPO 法人会計ソフト導入個別相談会』を1回、『パソコン講座』を20回開催しました。

(2) 相談

NPO、市民活動・運営、アイラブつくばまちづくり補助金、助成金(アイラブつくば助成金以外)、パソコン(個人指導含む)、市民ビジネス、その他、市民活動に係る色々な相談等を実施しました。29年度は、利用者からの要望で『法律相談』も始めました。専門分野相談については、外部の有識者や専任スタッフが対応し、資料請求や簡単な相談(時間が短いなど)、電話での相談などは、窓口スタッフが随時対応しました。

(3) 広報

ラヂオつくば『市民活動センターからこんにちは』からや Facebook を使ったの情報発信を行いました。

- ・メールマガジン 年 14 回（定期発行 12 回、臨時 2 回）
- ・ラヂオつくば『市民活動センターからこんにちは』 年 50 回
- ・Facebook 投稿 14 件 シェア 7 件

(4) ホームページ・Facebook などの Web 作成、メンテナンス事業

29 年度は、新規作成完了はありませんでしたが、過去に作成したホームページの変更や追加等がありました。また、平成 30 年 4 月引き渡しのホームページが 1 件あります。

(5) デザイン・印刷事業

センタースタッフの専門職を活かし、市民団体だけではできないことを支援する事業として、デザイン・印刷事業を行い、29 年度は、77 件ありました。

団体の要望等を聞き、団体の活動費等を配慮しながら話し合いで、できるだけ低料金で、ポスター、チラシ、冊子を作成しました。また、「センタースタッフに印刷してほしい」との希望も多く、平成 28 年度と比べると 38% 増となりました。

(6) 市民活動フェスタ等のイベント（資料 8）

市民団体の紹介や実演、販売を通して、多くの市民に市民活動に興味を持ってもらうため多くのイベントを実施しました。イベントに参加した団体間で種別を超え新たな交流が生まれています。

ア 市民活動フェスタ&こむせん市

市民活動団体が自分たちの活動を広く市民に伝え、また、団体間の交流をつくり、『市民みんなで作る より良いまちづくりの促進』を目的に、また、センター地区活性化と市民や市民団体との交流の場として、6 月 11 日(日)につくばクレオ前広場にて開催し、24 団体の出店、約 3,000 名の来場者がありました。

イ 1 本からのクリスマス

つくばセンター広場を使い 12 月 20 日(水)から 25 日(月)までの間、センター地区を活性化するために、センター広場の中心に 3.5m のクリスマスツリーを建て、その周りに市民や市民団体のクリスマスツリーや子どもたちの作品 170 点、市民が作成したペットボトルオブジェ等を配

置し、青年会議所から譲り受けた LED イルミネーションで飾り付けを行いました。

12月23日(土)にはクリスマスイベントを開催しました。五十嵐市長の挨拶で始まり、市民活動団体や幼稚園生によるクリスマスステージで、約700名の市民に楽しんでもらいました。また、活動発表を行うとともに、来場して下さった先着500名にプレゼントを配布しました。

尚、このイベントの開催に当たっては、この主旨に賛同された色々な団体から協賛金及びプレゼントの品などをいただきました。

イベント期間中の来場者数はおよそ6,000人でした。

(7) ワンランクアップの講演会・講座・映画上映会

29年度は、利用者の要望から、『クラウドファンディング入門講座』を1回、『成年後見人入門講座』を1回開催しました。

第5 その他甲が指示する事項

29年度はこの事項に該当する業務はありませんでした。

第6 運営管理上改善すべき事項

市民活動センターを運営して、以下のような事象に対して検討すべきと考えます。

(1) 施設について

つくばセンタービル総合消防訓練等には率先して参加するとともに、センター内に不要なものを置かないように努めています。子供連れの母親が市民活動に参加するようになってきました。しかし、センター自体が狭いため、車椅子や乳母車で来館者には、ご迷惑をおかけすることもあります。安心安全から考えると、もう少し広い場所が必要と思います。ご検討ください。

(2) センターの開館、閉館時刻について

利用者の方々から、開館時刻をもっと早められないかとの意見がありました。

現在、センターは、午前10時から午後10時まで開館していますが午前中の会議の場合2時間しか話し合いが出来ない、午前9時開館なら3時間の話し合いができる、開館時刻を午前9時から午後9時に変更は出来ないのか。

午前 10 時開館を待って印刷にこられる方は多いですが、午後 9 時以降印刷にこられる方は、29 年度では4件でした。これは、年間 816 件のうちの 0.5% です。また、会議スペース利用については、351 件のうち午後 9 時以降の利用件数は 20 件で、これも全体の 5%でした。

利用者の開館時刻の変更希望も多いので、ご検討ください。

(3) 会議スペースについて

「会議スペースについて」の不满の内容は、ほとんどが「狭い」「個室の会議室」「外部の音が聞こえる。(会話が出来ないほどの騒音が廊下から聞こえる)」等でした。センター移転時に改善して頂けると、担当課から説明を頂いています。

(4) 印刷物の提出について

アンケートの中に、『印刷機利用の際、印刷物 1 部提出』について廃止を望む意見が 1 件ありました。

印刷物提出については、利用者から、不適切な印刷をしている団体(個人)がいることを指摘され、過去の利用者懇談会の中で討議し、印刷物 1 部提出して頂くことに決まり、現在も継続します。これにつて幾つかの団体に「不満。不都合はないか」と聞いたところ、問題ないとの返答はありましたが、今後、多くの団体からも意見を頂き継続か廃止か決めたいと思います。

補足として、提出は強制ではなく、個人情報に記載してある印刷物や、提出したくない印刷物に関しては、目視だけさせていただいています。お預かりした印刷物については、3 か月ごとに破棄しています。

年次有給休暇管理簿

平成 29年度

...自動計算セル

番号	氏名		前年 繰越	新規 付与	計	日数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	残日数	次年 繰越
1		日中	18	9	27	取得 累計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	27	27
2		日中	10	10	20	取得 累計	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	18	18
		夜間	10	5	15	取得 累計	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	2	14	14
3		日中	3	3	6	取得 累計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	6
4		夜間	1	3	4	取得 累計	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
5		日中	0	2	2	取得 累計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1
6		夜間	0	6	12	取得 累計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	12
7		日中	0	4	4	取得 累計	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2
		夜間	0	2	5	取得 累計	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4
8		夜間	0	4	4	取得 累計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4
9																				
10		日中	1	4	5	取得 累計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	5
		夜間	1	2	3	取得 累計													3	3
11		夜間	0	4	4	取得 累計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	1	1
12		日中	1	3	4	取得 累計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4
13		日中		1	1	取得 累計													1	1
14		日中			0	取得 累計													0	
		夜間			0	取得 累計													0	
15		日中			0	取得 累計													0	
		夜間			0	取得 累計													0	
16		夜間	0	1	1	取得 累計													1	1
17		日中			2	取得 累計	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
							0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	
18		日中			0	取得 累計													0	
		夜間			0	取得 累計													0	
19		日中			0	取得 累計													0	
		夜間			0	取得 累計													0	
			54	63	119		0	2	3	0	0	0	0	0	2	0	6	0	106	106

つくば市市民活動センター 備品台帳

平成30年3月31日 改訂

(1)管理施設
つくば市市民活動センター

106.5㎡

(2)物品管理
備品等(Ⅰ種) もともと市の備品

分類		種類	数量	備考
中分類	小分類			
1	1	片袖机	1	PCコーナー
		平机	1	談話スペース
	3	受付用ローカウンター	2	机(デスクA,B)
		受付用ハイカウンター外コーナー	1	入口横受付台
		作業用テーブル	1	談話スペース手前の半円テーブル
		パソコン用テーブル	1	談話スペース
		受付用ハイロージョイントサイドパネル	1	デスクBの横板
		パソコン用机	1	作業スペース(ネットワークセンターより)
	4	会議用テーブル	15	
		受付用ローカウンターサイドキャビネット	2	デスクA,B机下の引き出し
		スチールロッカー	2	作業スペース窓側
		パンフレットスタンド	2	チラシBar
		プリンタースタンド	2	会議スペース、レーザープリンター下
オープンロッカー		3	情報ボックス	
両開き書庫		2	事務ロッカーA,B	
雑誌架		1	新聞ラック	
本棚		1	PCコーナー左、天板は茶色	
戸棚箱 文書フォルダー		1	文書ロッカー①	
6	1	ロッカー	1	本棚 ベージュ色
		ローロッカー	4	天板茶色(チラシラック横、FAX下、作業スペース2)
		スチールラック	2	倉庫、高さ2m
		タイムレコーダー	1	
		レジスター	1	
		ペーパーカッター	1	作業スペース
		製本機	1	作業スペース
		テブラ	1	FAX下の棚内、缶の中に保管
		スキャナー(CanonScan LiDE90)	1	平成19年度購入
		EPSON インクジェットプリンター(PX-B510)	1	平成24年 つくば市より
6	2	掲示板	3	通路に設置
		ホワイトボード	1	会議スペース
		プラス裁断機	1	作業スペース、PK-513
9	1	CANON FAX複合機(MX870)	1	平成22年度購入
		ICレコーダー一式	1	ICレコーダー(ICD-UX70/UX80)、eneloop、USBケーブル、レシパー、取扱説明書
11	1	ビデオカメラ一式	1	ビデオカメラ(GZ-MG330)、バッテリーパック、脚立、ACアダプタ、エブリオドック、ワイヤレスリモコン、USBケーブル、CD、AVケーブル、DVDライター(CU-VD3)、取扱説明書
22	1	傘立て	1	
		パーテーション 上部透明	4	1枚は倉庫保管
		移動式パーテーション	3	会議スペース
		移動式パーテーション 3連	1	会議スペース
		台車	1	作業スペース
		パンフレット棚	1	アイアイモール廊下 チラシコーナー

備品等(Ⅰ種) 市が購入した備品

分類		種類	数量	備考
中分類	小分類			
6	1	Dell ディスクトップパソコン	2	平成30年2月 つくば市が購入
		Dell ノートパソコン	1	平成30年2月 つくば市が購入
14	4	RICHO複合機 MP3004	1	平成30年3月 つくば市が購入
		RISO リソグラフ SF935 印刷機	1	平成30年3月 つくば市が購入

備品等(Ⅱ種) 公金で購入した備品

分類		種類	数量	備考
中分類	小分類			
2	1	事務用椅子	3	ピンク色、平成26年度取り替え
6	1	紙折機	1	平成26年度新機1台追加
		デジタルカメラ	1	機種が古いため、平成25年度取り替え
		背貼り製本機	1	平成25年度購入
		CANON 大型プリンター(iPF605)	1	故障により、平成25年度取り替え
		NEC レーザープリンター(Mulch Writer2900C)	1	平成25年度購入
		ラミネーター	1	平成27年度取り換え
8	3	掃除機	1	故障により、平成26年度取り替え
		ファインヒーター	1	平成27年度購入
8	4	PCソフト Adobe Creative Suite 6	1	平成26年度購入 パッケージなし、PCにインストール済
22	1	大型台車	1	平成26年度購入
		テント	1	平成26年度購入
		充電式ドライバドリル	1	平成27年度購入

備品等(Ⅲ種) サービス向上に向け団体が自主購入した物(≠公金)

分類		種類	数量	備考
中分類	小分類			
6	1	Brother MFC-J6573CDW 複合機	1	A3スキャナー、FAX機能付き 平成28年10月5日購入

リース物品

分類		種類	数量	備考
中分類	小分類			
6	1	Dell ノートパソコン	1	再リース(1年更新)
		Dell ディスクトップパソコン	2	再リース(1年更新)
14	4	RISO リソグラフ MD5650 印刷機	1	5年リース(2色刷り)

寄贈品

分類		種類	数量	備考
中分類	小分類			
3	2	木製大型本棚	1	(株)ともゑから寄贈
		ちらしラック	1	金網パンフレット棚(大) NPO会員からの寄贈
9	2	コードレス付電話機 音声対応装置付	1	故障により、平成25年度取り替え(中古)

返却備品

分類		種類	数量	備考
中分類	小分類			
14	4	RISO リソグラフ RZ770 印刷機	1	平成30年3月 返却
14	4	RISO リソグラフ RZ770 カラードラム	1	平成30年3月 返却
14	4	FUJI ZEROX DocuCentre II C2200P カラープリンター	1	平成30年3月 返却

平成29年度 つくば市市民活動センター諮問委員会実施記録

実施日時：平成29年7月28日(木)18:30～20:30

会場：つくば市市民活動センター 会議スペース

出席者：諮問委員7名(50音順・敬称略)

上田孝典(筑波大学大学院 人間総合科学研究科)

金久保紀子(筑波学院大学 国際交流学科)

※以下3名の委員は欠席

指定管理者 松浦幹司、藤原哲

市民活動センター

1 出席者の自己紹介

2 市民活動センターの利用状況の説明

資料は事前に郵送

諮問委員名簿

平成27年度業務報告書一式

3 市民活動センターへの提案

(1) 市民活動と行政を協働につなげる「仕掛け」の創出を

通常業務としての市民活動支援を頑張っている事は常々伺っているが、「つくば市」が各種施策の中で、市民活動団体に担ってほしいと考えている役割はないのだろうか。もし行政側からこのような提示が出れば、これを協働事業として市民に提示し、既存の市民活動とつなげることができる。まだ担い手がいない場合は、新規活動として将来に向け育成を視野に入れることもできるだろう。

市民協働はどこの自治体でも手さぐりで進めているため、模範的な回答があるわけではないが、「どのような仕掛けをすると、行政と市民活動がうまく噛み合い、

地域が変わっていくか」という、『仕掛けづくり』を、中間支援機関である市民活動センターから提案して、実現可能な道筋を作るような試みを行うことも必要。

(2) 市民活動への「人材提供」支援を実現させるには

前年度に実施したアンケートからも、市民活動に人的な資源が必要とされていることが分かる。(無償の)ボランティアだけではカバーしづらい事務作業等をする専門員を育成し必要としている団体に派遣する仕組みがあれば、活動の基盤は今よりずっとしっかりしたものとなるだろう。そのため人材派遣という支援策を提示できるだけで、大きな助けとなる。

ただし、これを実現させるには、人件費の予算化が必要である。若い方が生活を保障されて、地域に根差して市民活動を長期で展開できるのが理想的ではあるが、そのための財源をどこから捻出することができるか。

以下、様々な案が提示された

(ア) 行政が市民活動支援として予算化してくれる

(イ) 市民活動団体で互助会をつくり運用する

※既存の市民活動からは「現活動で手一杯なところ、それ以外の取り組みでも頑張らねばならないのか」と抵抗を感じられるかもしれない。

(ウ) 行政や民間企業から研修という形で、人材を迎えることは出来ないか。

「エピック人材派遣会社」でも、同様の取り組みは行っている模様、何らかの参考になれば。ただし、有償の場合は派遣業となってしまうため、その規制とうまく調整をする必要はある。

(3) 設備提供について

(ア) 会議スペースについて

毎回、諮問委員会や利用者懇談会の話題に上ることではあるが、会議スペースの現状改善として、増設や施設移転について、市から話は出ているのだろうか。

全てを指定管理者が背負う必要はないと考えるが、利用者(市民)からもっと行政に声をあげるべきことである。

使用するということはつまりメンテナンスが必要となるということでもあり、新しい会議スペースが出来たとして、これまでのように無料提供が可能にできるのだろうか。ただ、街づくりの話し合いをするタウンミーティングなどは、会場料をとらないため、これとおなじ理由で公益性の高いものには、無料提供を適用できるのではないだろうか。

また、現ユーザーが既得権益化していくことも想定される為、市民が何を欲しているのか、何に使用されるべきか、どのような運用が望まれるべきか、を皆で検討し、広く市民が使いやすいものとしていくことが必要である。

(イ) 使用時の受付内容について

指定管理者である以上、行政の立場できちんと利用状況の把握のため受付業務をしっかりと行う必要はあると考える。

ただし、市民活動は他分野にわたり横断的に活動しているものであるべきで、ナーバスになる気持ちは分かるが、活動内容や利用内容に過度な干渉・検閲を入れるべきものではない。一般住民の利用とは違った市民活動という特殊性を、行政サイドにも広く理解を示してほしいところである。

(4) その他提案事項

(ア) 市内在住の外国人生活者に向けた情報発信

イベントカレンダーの情報コンテンツは非常に有益であるが、市内に3%存在する外国人にとっては、読みづらいものである。「やさしい日本語」または「英語」等に翻訳しての発信にも力を傾けてほしい。国際交流協会や大学等との連携で実現が可能であると思われる。

(イ) 市民向けのイベントの実施

「市民活動フェスタ」や「世界のつくばで盆おどり子ども遊び」の機会に出展をして、活動収益があがり市民ともふれあうことができた。

このようなイベントが夏休みにもうひとつでもできれば良いと考えます。運営側の市民活動センターに人的負担がかかりすぎるのでは持続性がないため、実行委員会として出展団体からの人材を引き出すことをおすすめします。

平成29年第1回利用者懇談会 実施記録

実施日時：平成29年9月26日(火)11:30～14:00

会場：つくば市市民活動センター 会議スペース

出席者：40名

利用団体(19団体 24名)、つくば市市民活動課(3名)、参加スタッフ(13名)

[REDACTED]
NPO 居場所サポートクラブロベ
NPO 茨城県中途失聴・難聴者協会
NPO いばらき子どもの虐待防止
ネットワークあい

[REDACTED]
NPO つくばアーバンガーデニング

[REDACTED]
NPO ベルサポート

[REDACTED]
NPO マナーズ

[REDACTED]
NPO ライフパートナーつく

議事記録

1 懇親会の部 (午前11時30分～12時)

軽食を介しての、参加者同士の情報交換を実施した。

2 懇談の部 (午後12時～14時)

参加者の自己紹介を行った後、市民活動センターに対する意見を出していただいた。

3 提案

要望1 仕切りのある部屋としての「会議室」が必要

印刷機もあり作業をみんなで行いながらミーティングもできる場所として、市民活動実施者にとっては、現状のオープンスペースも必要であるが、一方で、しっかり会議を行いたいというニーズに対して、オープンスペースは不向きである。これによって、市民活動センターの利用者は限定されてきていると思う。

市民活動の担い手にシニア世代が増え、誰でも自家用車でどこにでも行ける時代ではなくなっている。会議室のある公共施設はいくつかあるが、

メンバーが多地域から集う市民活動団体に向けては、交通的に不便で使えない施設も多い。駅前にあるという立地は、市民活動センターの利点であるため、ぜひ「会議室」の完備を望みます。

要望2 多目的な使用ができる「場」が必要

市民活動団体が広く市民と交流を持つ機会をつくる、活動別の交流サロンのような企画はあがるのだが、どこで実施するかとなると、適った場所があがらず立ち消えとなってしまう。「企画」をカタチに出来る、(準)公共のスペースが必要。

フェアトレードや福祉施設の製品などの展示(可能なら販売も)を 期間を設けて実施できないだろうか。他市町村の庁舎に行くと展示スペースがある事例も見る。

100人規模で年次例会を行うが、そのためのスペースが身近なところがない。

※補足 提案を出したのは研究学園地区の方であり、現市民活動センター設備への要望ではなく、あくまで「身近な場所」にそのような機能を持った設備が欲しいという要望である。これについても担い手にシニア世代が増えていることに関する、交通上の問題があるとみられる。

要望3 写真が入ったチラシや資料の印刷精度を上げられる機械の導入

広報紙等での写真が入ったページを印刷しても、精細さ欠けるため、民間のコピー機で対応している。印刷精度を上げるための新機種導入は可能だろうか。

(上記を補足して)印刷機での写真出力の精度には機械的限界があり、そのようなニーズに対応できる、より安価なコピー機が設備としてあれば嬉しい。

※補足 単色印刷機よりも二色印刷機の方が精度があがるため、後日、試験印刷に来られるようアナウンスを行った。また、写真そのものの品質に問題がある場合は、データである場合に限りパソコンコーナーで調整が可能である旨も伝える。

要望4 紙折り機の性能を高めてほしい

紙折り機は、作業の効率化に大変役に立っています。ただし、ぴったりと折れていないものもあるため、機能向上は図れないだろうか。

※補足 定期的な作業である場合は、「ぷれジョブつくば」の活動

に取り入れて、手折作業を実施できる可能性があるとし出がでる。

提案5 団体の広報活動の幅を広げたい

「活動を『必要としている人』に届けたいが、自分たち(団体)だけでは、限りがあるため、ぜひこの場で告知を」と切り出された団体があり、それに関して、参加者より質疑やアドバイス・情報提供がありました。

※補足 多様な活動をしている市民団体が会する事で、「互学互修」の機能が利用者懇談会にはたらく様になってきました。

4 その他

災害支援ボランティア連絡会議の参加とイベントカレンダーへの情報掲載を呼びかけました。

をしている様子が丸見えとなる。その際、相手方に邪魔と感じられていないかが気になり、利用者としても気まずい。現状の施設の構造は、会議スペース使用者だけでなく、入館者にとっても良くないものとする。ぜひ、会議場所は独立したものとしてほしい。

団体で 20～30 名のボランティア研修を行いたい、現状の収容数では無理とあきらめている。また、プロジェクターを使用する際、暗室にできない現状は不満である。ぜひ、市民活動が勉強会を行える「会議室」の設置を検討してもらいたい。

イ 作業スペースについて

一方の壁面がすべて窓のため、夏場は広場の照り返しで暑く、冬場は寒い。冷暖房の切り替え時期が早すぎることも問題だが、建物構造上どうにも出来ない要因があるとも考えられる。乳幼児連れや高齢者の利用者を配慮し、体調に無理のない立地条件を検討して欲しい。

ウ さまざまなサービスがあるのだが把握しきれない。

→ 壁面に利用料金一覧を掲示し、利用者が見られるようにした。

エ 中綴じホッチキスが 1 台しかないが、時々調子の悪い時があり、その際には不便を感じる。

→ 中綴じホッチキスをもう一台導入した。

要望2 施設利用に関して

ア 開館時間を早めてほしい

10 時に開館するため、午前中に活動時間が制限される活動団体にとっては、活動のため確保できる時間が 2 時間以内と、短くなってしまうことが課題である。午前中の時間にゆとりをもたせるためにも、1 時間早めた 9 時開館を検討できないだろうか。

イ 雨天時の利便性

南 2 駐車場から市民活動センター入り口まで、雨に濡れない(またはあまり濡れない)で往復できるようになりたい。

ひさしが無いため、館内に入ってから傘の水切りやカッパの着脱等を行わなければならないが、館内が狭いため他の利用者の迷惑になってしまう。(広場側の入り口)にひさしを後付することはできないだろうか。

ウ 立地に関する意見

立地に関する意見も出してもらったが、バスや電車を使って来られるアクセスの良いつくばセンター地区周辺を推す声が多い。

一方、自家用車を持っている利用者では「無料の駐車場」があり、かつ「駐車場から近い」立地であれば、立地は問わないとの意見も上がる。

新しい場所には、障害者用のトイレを完備してほしい、センタービル内には、障害者用トイレはあるが 障害者には大変使いづらいトイレだとの指摘もあった。

3 その他

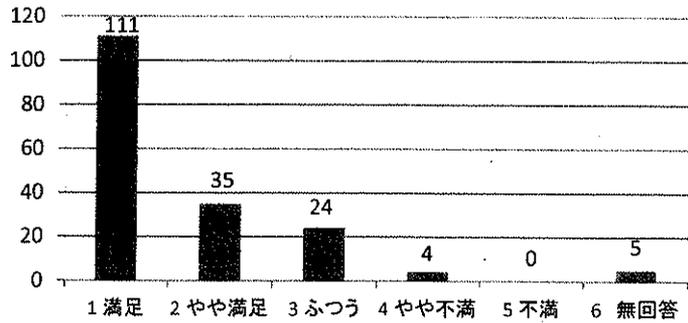
懇談での意見が出つくした残り時間(13:30~14:00)を使って、団体間のつながりを通して解決できる課題がないかを、「活動テーマ」別に分かれて話し合った。

参加者の集まり具合から、子ども分野、国際分野、地域の見守り分野にテーブルを分け、進行役として市民活動センターのスタッフを各1名配置した。

平成29年度 つくば市市民活動センター利用者アンケート集計

1 当施設の管理(整理、整頓など)は、行き届いていると思いますか。

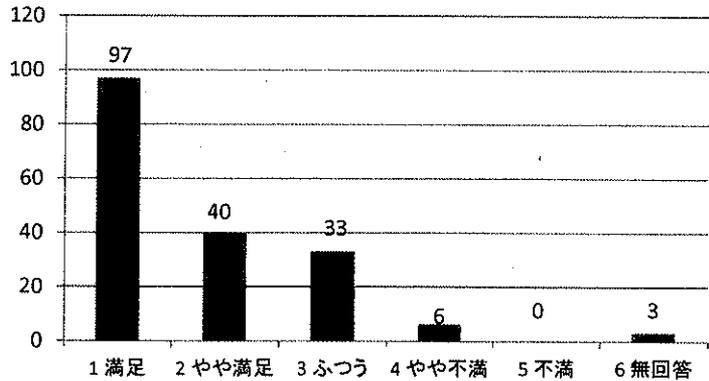
項目	件数	%
1 満足	111	62.0%
2 やや満足	35	19.6%
3 ふつう	24	13.4%
4 やや不満	4	2.2%
5 不満	0	0.0%
6 無回答	5	2.8%
合計	179	100.0%



- (1) パソコンの設置台数が少ない
- (2) 部屋のレイアウトが雑然としている
- (3) 話を聞いて希望に対応してくれる

2 当施設は、利用しやすいと思いますか。

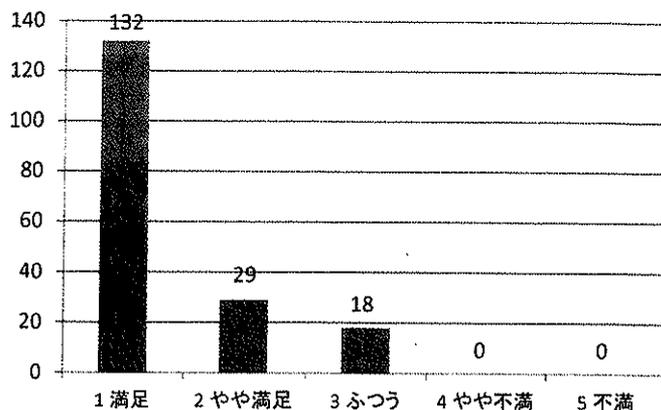
項目	件数	%
1 満足	97	54.2%
2 やや満足	40	22.3%
3 ふつう	33	18.4%
4 やや不満	6	3.4%
5 不満	0	0.0%
6 無回答	3	1.7%
合計	179	100.0%



- (1) 駐車場が遠い
- (2) 会議スペースが少し狭い
- (3) センターの場所が判りづらい。看板表示を望む
- (4) 駐車場の利用方法が面倒
- (5) 市の中心部に駐車場があるので便利

3 当施設職員の対応は、いかがですか。

項目	件数	%
1 満足	132	73.7%
2 やや満足	29	16.2%
3 ふつう	18	10.1%
4 やや不満	0	0.0%
5 不満	0	0.0%
6 無回答	0	0.0%
合計	179	100.0%

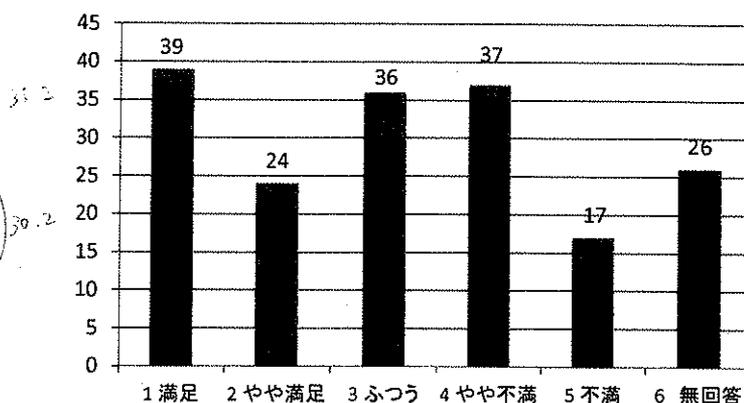


- ・職員が笑顔で対応してくれる
- ・困った時に親切に対応し説明してくれた
- ・あるスタッフは討議対話の中身に聞き耳をたて使用目的を必要以上にチェックするのはどうかと思う。

4 上記の質問を含めて、改善してほしい点がありましたら、記入してください。

(1) 会議スペースについて

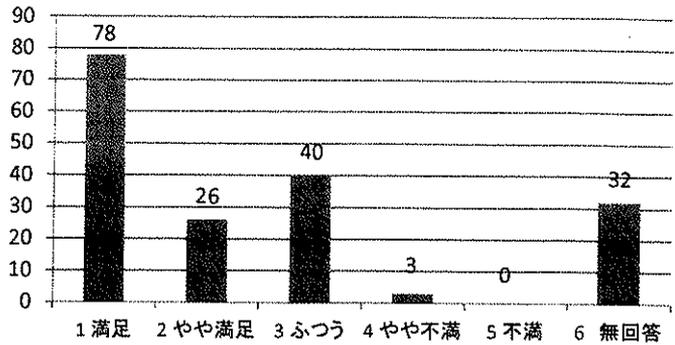
項目	件数	%
1 満足	39	21.8%
2 やや満足	24	13.4%
3 ふつう	36	20.1%
4 やや不満	37	20.7%
5 不満	17	9.5%
6 無回答	26	14.5%
合計	179	100.0%



- ・狭い 16件
- ・個室があると便利 22件
- ・廊下の音が聞こえて対話が聞き取れない事が織る 7件
- ・他と同時に利用する場合にパーティションが欲しい 4件
- ・オープンスペースなので複数の利用者が同時に使用するのには違和感がある
- ・スペースが開放しすぎる
- ・狭い場所を効率良く利用している
- ・広く作業がしやすい
- ・ちょうど良い広さと思う

(2) 印刷機・パソコンなど機器や備品について

項目	件数	%
1 満足	78	43.6%
2 やや満足	26	14.5%
3 ふつう	40	22.3%
4 やや不満	3	1.7%
5 不満	0	0.0%
6 無回答	32	17.9%
合計	179	100.0%



- ・印刷機が2種類あるのは便利で満足している・印刷もきれいで満足
- ・印刷機の印刷スピードが速く満足
- ・紙折り機の運用にノウハウが必要なのが不満
- ・ラミネータの各種サイズシートが置いてあるのは大変便利でありがたい
- ・パソコンを一人1台欲しい・もっと処理スピードの速い機種が欲しい
- ・使用方法が不明の時職員が親切に教えてくれて助かる
- ・無線 LANを利用出来る事を望む

5 上記以外にご意見等(良好点を含む。)がありましたら、記入してください。

- ・市民の活動拠点となり大変ありがたい
- ・土・日・祝日を含め夜間遅くまで利用できるのが有難い・他1件
- ・職員が親切・丁寧に教えてくれるので助かる・他4件
- ・中心部に施設があるので利用しやすい
- ・駐車場の利用時間が増えて助かる
- ・コーヒーのサービス体制があるのが嬉しい
- ・気軽に利用出来るのでありがたい
- ・市民活動の拠点としてはスペースが狭い。もっと広くして機器の充実もしてほしい
- ・印刷物を一部提出するのは検閲と思える。即時廃止を望む。
- ・つくば市以外の住民も利用出来る事を望む

全回答数: 179件

性別

	件数	%
男性	62	35%
女性	113	63%
無記入	4	2%
合計	179	100%

年齢

	件数	%
10代	0	0%
20代	11	6%
30代	17	9%
40代	40	22%
50代	25	14%
60代以上	82	46%
無記入	4	2%
合計	179	100%

住所

	件数	%
市内	115	64%
市外	47	26%
無記入	17	9%
合計	179	100%

- | | | | |
|-----|-----------------------|---------|-------------------------|
| 55 | [REDACTED] | 111 | [REDACTED] |
| 56 | スマイル・ステーション(NPO) | 112 | 動物愛護を考える茨城県民ネットワーク(NPO) |
| 57 | [REDACTED] | 113 | [REDACTED] |
| 58 | [REDACTED] | 114 | 友の会たすけあい(NPO) |
| 59 | [REDACTED] | 115 | [REDACTED] |
| 60 | [REDACTED] | 116 | [REDACTED] |
| 61 | [REDACTED] | 117 | NEWSつくば(NPO) |
| 62 | [REDACTED] | 118 | [REDACTED] |
| 63 | [REDACTED] | 119 | 華の幹(NPO) |
| 64 | つくばアーバンガーデニング(NPO) | 120 | [REDACTED] |
| 65 | つくばアクアライフ研究所(NPO) | 121 | バンビーノ館(NPO) |
| 66 | [REDACTED] | 122 | PCY298(NPO) |
| 67 | [REDACTED] | 123 | [REDACTED] |
| 68 | [REDACTED] | 124 | フュージョン社会力創造パートナーズ(NPO) |
| 69 | [REDACTED] | 125 | FutureSupport(NPO) |
| 70 | [REDACTED] | 126 | [REDACTED] |
| 71 | [REDACTED] | 127 | [REDACTED] |
| 72 | つくば環境フォーラム(NPO) | 128 | [REDACTED] |
| 73 | [REDACTED] | 129 | ベル・サポート(NPO) |
| 74 | [REDACTED] | 130 | [REDACTED] |
| 75 | つくばクリエイティブリサイクル(NPO) | 131 | [REDACTED] |
| 76 | [REDACTED] | 132 | [REDACTED] |
| 77 | [REDACTED] | 133 | ポノポノクラブ(NPO) |
| 78 | [REDACTED] | 134 | ポランのひろば(NPO) |
| 79 | [REDACTED] | 135 | マナーズ(NPO) |
| 80 | [REDACTED] | 136 | ままとーん(NPO) |
| 81 | [REDACTED] | 137 | [REDACTED] |
| 82 | [REDACTED] | 138 | [REDACTED] |
| 83 | [REDACTED] | 139 | ものづくり工房へパイストス(NPO) |
| 84 | [REDACTED] | 140 | [REDACTED] |
| 85 | [REDACTED] | 141 | [REDACTED] |
| 86 | [REDACTED] | 142 | モンキーマジック(NPO) |
| 87 | つくば市民活動推進機構(NPO) | 143 | "矢中の社"の守り人(NPO) |
| 88 | [REDACTED] | 144 | [REDACTED] |
| 89 | [REDACTED] | 145 | よかつぱいばらき(NPO) |
| 90 | [REDACTED] | 146 | ライフ・パートナーつくば(NPO) |
| 91 | [REDACTED] | 147 | [REDACTED] |
| 92 | つくばスポーツアカデミー(NPO) | 148 | [REDACTED] |
| 93 | [REDACTED] | 149 | リヴォルヴ学校教育研究所(認定NPO) |
| 94 | [REDACTED] | 150 | [REDACTED] |
| 95 | [REDACTED] | 151 | [REDACTED] |
| 96 | [REDACTED] | 152~155 | [REDACTED] |
| 97 | [REDACTED] | | |
| 98 | [REDACTED] | | |
| 99 | [REDACTED] | | |
| 100 | [REDACTED] | | |
| 101 | [REDACTED] | | |
| 102 | [REDACTED] | | |
| 103 | [REDACTED] | | |
| 104 | つくばピンクリボンの会(NPO) | | |
| 105 | つくばフットボールクラブ(NPO) | | |
| 106 | [REDACTED] | | |
| 107 | [REDACTED] | | |
| 108 | つくば臨床検査教育・研究センター(NPO) | | |
| 109 | [REDACTED] | | |
| 110 | [REDACTED] | | |

資料5 管理施設利用状況に関する集計表

平成29年度 管理施設利用状況に関する集計表

1. 会議スペース

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	28年度計		前年度比	27年度計
市民活動団体利用	件数	28	26	29	26	22	23	27	25	19	20	32	16	293	264	111%	314	
	人数	234	172	244	197	124	189	233	227	159	187	197	158	2,321	2,227	104%	2,654	
センター事業利用	件数	2	4	2	3	3	4	2	6	7	5	6	14	58	42	138%	41	
	人数	31	66	25	35	63	57	22	47	63	33	36	107	585	1,017	58%	431	
合計	件数	30	30	31	29	25	27	29	31	26	25	38	30	351	306	115%	355	
	人数	265	238	269	232	187	246	255	274	222	220	233	265	2,906	3,244	90%	3,085	

2. 印刷機の利用

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	28年度計		前年度比	27年度計
市民団体利用	利用件数	86	76	81	70	35	79	78	62	49	54	52	94	816	829	98%	945	
	製版枚数	562	453	397	406	226	335	411	321	342	243	212	625	4,533	5,248	86%	5,595	
	印刷枚数	96,146	57,142	60,183	52,391	39,895	62,584	85,050	72,013	60,219	65,583	54,232	107,558	812,996	813,276	100%	1,051,231	
	売上金額	28,100	22,650	19,850	20,300	11,300	16,750	20,550	16,050	17,100	12,150	10,600	31,250	226,650	262,400	86%	279,750	
センター事業利用	製版枚数	45	24	53	33	23	63	24	27	39	38	27	46	442	445	99%	391	
	印刷枚数	27,043	17,171	28,085	13,038	20,551	26,599	16,227	16,341	19,364	28,875	16,544	21,148	250,986	203,108	124%	147,017	
	利用推計金額	2,250	1,200	2,650	1,650	1,150	3,150	1,200	1,350	1,950	1,900	1,350	2,300	22,100	22,250	99%	19,550	
合計	製版枚数	607	477	450	439	249	398	435	348	381	281	239	671	4,975	5,693	87%	5,986	
	印刷枚数	123,189	74,313	88,268	65,429	60,446	89,183	101,277	88,354	79,583	94,458	70,776	128,706	1,063,982	1,016,384	105%	1,198,248	
	利用推計金額	30,350	23,850	22,500	21,950	12,450	19,900	21,750	17,400	19,050	14,050	11,950	33,550	248,750	284,650	87%	299,300	

3. コピー機の利用

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	28年度計		前年度比	27年度計
市民活動	売上金額	14,350	11,110	16,710	22,960	14,650	11,090	8,720	9,920	13,030	11,250	11,480	16,910	162,180	157,380	103%	200,340	
センター事業	利用推移金額	0	0	470	110	0	0	100	0	0	50	60	20	810	1,630	50%	4,400	
合計	モノクロ枚数	915	761	958	1,312	1,220	604	672	592	618	740	929	1,148	10,469	10,741	97%	12,819	
	カラー枚数	104	70	152	199	49	101	42	80	137	78	45	109	1,166	1,032	113%	1,531	
	利用推移金額	14,350	11,110	17,180	23,070	14,650	11,090	8,820	9,920	13,030	11,300	11,540	16,930	162,990	159,010	103%	204,740	

4. PCプリンターの利用

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	28年度計 前年度比 27年度計 (%)		
パソコンの利用	利用人数	56	68	64	59	64	70	78	69	77	75	76	62	818	804	102%	854
	プリンターの利用																
	印刷枚数	6	20	22	776	1,925	1	0	0	0	0	28	6	2,784	1,341	208%	1,404
	売上金額	60	200	220	7,760	19,250	10	0	0	0	0	280	60	27,840	13,410	208%	14,040

5. 大型プリンターの利用

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	28年度計 前年度比 27年度計 (%)		
	利用件数	10	10	5	8	13	17	12	10	5	6	15	5	116	116	100%	146
	売上金額	25,850	23,250	7,850	25,100	19,950	30,850	22,750	13,800	5,900	14,800	28,150	9,500	227,750	229,120	99%	326,650

6. 情報掲示板・チラシ利用件数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	28年度計 前年度比 27年度計 (%)		
チラシ掲載	利用者件数	58	46	54	44	49	55	49	58	55	38	34	48	588	539	109%	503
	掲示板																
	利用者件数	7	11	4	15	9	14	14	10	16	8	14	11	133	141	94%	134

7. 相談受付件数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	28年度計 前年度比 27年度計 (%)		
NPO相談	相談件数	2	1	2	0	1	0	1	2	1	1	0	4	15	10	150%	16
市民活動相談	相談件数	10	7	6	8	3	10	3	15	3	13	13	11	102	61	167%	56
アイラブつくば相談	相談件数	6	1	3	4	0	0	3	0	0	2	0	0	19	17	112%	12
助成金相談	相談件数	3	0	0	1	1		1	0	0	1	1	3	11			
国際協力相談	相談件数	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0	3			
パソコン相談	相談件数	1	7	3	2	3	2	2	1	3	5	6	0	35	62	56%	82
HP作成相談	相談件数	0	0	0	2	0	0	0	0	0	1	0	0	3			
市民ビジネス相談	相談件数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12			
法律相談	相談件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2			
その他の相談	相談件数	5	13	5	4	3	1	0	6	3	0	4	8	52	21	248%	15
合計	件数	28	30	21	22	12	14	11	25	11	24	29	27	254	171	149%	181

8. センター来館者の人数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	28年度計 前年度比 27年度計 (%)		
昼間	人数	527	2,256	600	596	3,792	539	631	600	1,169	428	448	574	12,160	11,650	104%	11,181
夜間	人数	118	104	108	136	139	150	102	121	163	81	87	135	1,444	1,647	88%	1,973
合計	人数	645	2,360	708	732	3,931	689	733	721	1,332	509	535	709	13,604	13,297	102%	13,154

平成29年度 市民活動センター収支決算書

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

つくば市市民活動センター・指定管理者

特定非営利活動法人スマイル・ステーション

(単位:円)

【収入】

科目	説明	決算	備考
指定管理料		12,238,000	
設備利用料金	コピー機	162,180	
	印刷機	226,650	11270
	PCプリント	27,840	
指定事業	NPO相談・講座	15,000	
自主事業	相談料	27,100	
	パソコン講座参加費	95,800	
	イベント	12,500	
	使用料	29,020	
	物販	326,870	
	物販代行	400	
	大型プリンター	227,750	
	印刷事業	177,833	
	その他	26,000	
その他	寄付	163,415	
	その他	33	
	合計	13,756,391	

【支出】

科目	説明	決算	備考
賃金	人件費	8,846,925	
	社会保険、雇用保険、労務保険	278,962	健康・厚生249,542円、雇用13,014円
	職員駐車料	259,200	
報償費	指導料	80,000	
旅費	研修参加費	0	
	旅費・交通費	9,940	
需用費	消耗品	1,076,401	事務・印刷用消耗品他
	事務用品	0	
	新聞購読料	35,880	
	図書	1,080	
	印刷費	41,036	
	電気料	103,948	
	空調費	579,211	
	修繕料	959	
	パフォーマンスチャージ	75,477	
役務費	電話料	89,049	
	郵便料	32,395	
	プロバイダー使用料	60,588	
	塵芥処理費	13,140	
	指定管理者賠償保険料	150,470	
施設管理費	清掃委託	64,800	
	施設設備管理委託	116,640	
	印刷機保守点検委託	172,800	2台分
自主事業費	講師謝礼	89,763	パソコン講座講師謝礼
	会議費	45,284	
	会場借上げ料	0	
	製作・準備費など	0	
	物販仕入	150,444	
使用料及び賃借料	駐車場使用料	417,450	
	会計ソフト使用料	10,800	
	PC賃借料	21,902	
	PCソフト、機材 賃借料	95,448	
	カラー複写機賃借料	31,104	
	印刷機賃借料	334,584	単色32,940円 二色301,644円
	玄関マット・モップ賃借料	15,552	
その他の経費	税金	474,600	消費税402,600円、市県民税72,000円
	その他	70,465	振込手数料他
	支出合計	13,846,297	
収支差引額		▲ 89,906	

平成29年度 つくば市市民活動センター予算実績表

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

【収入】

(単位:円)

科目	予算	決算	差額	備考
指定管理料	12,238,000	12,238,000	0	
設備利用料金				
① コピー機	171,000	162,180	▲ 8,820	✓
② 印刷機	270,000	226,650	▲ 43,350	✓
③ PCプリント	5,000	27,840	22,840	✓
事業収入				
① 指定事業	4,000	15,000	11,000	
自主事業	280,000	135,400	▲ 144,600	
② 販売等手数料・他				
物販	310,000	327,270	17,270	
使用料	24,000	29,020	5,020	
③ 大型プリンター	260,000	227,750	▲ 32,250	
④ その他のサービス	150,000	367,248	217,248	印刷事業137,330円、広告料20,000円、その他14,200円
⑤ その他		33	33	
収入計	13,712,000	13,756,391	44,391	

【支出】

科目	予算	決算	差額	備考
賃金				
給与	8,200,000	8,846,925	▲ 646,925	
法定福利費	300,000	278,962	21,038	
職員用駐車料金	260,000	259,200	800	
報償費				
指導料	80,000	80,000	0	
旅費				
研修参加費	50,000	0	50,000	
旅費・交通費	50,000	9,940	40,060	
需用費				
消耗品	700,000	1,076,401	▲ 376,401	事務・印刷用消耗品他
備品	50,000	0	50,000	
新聞購読料	36,000	35,880	120	
図書	10,000	1,080	8,920	
印刷費	50,000	41,036	8,964	
電気料	120,000	103,948	16,052	
空調費	650,000	579,211	70,789	
修繕料	30,000	959	29,041	
パフォーマンスチャージ	80,000	75,477	4,523	
役務費				
電話料	82,000	89,049	▲ 7,049	
郵便料	70,000	32,395	37,605	
プロバイダー使用料	60,000	60,588	▲ 588	
塵芥処理費	14,000	13,140	860	
賠償保険料	137,000	150,470	▲ 13,470	✓
施設管理費				
清掃委託	65,000	64,800	200	
施設設備管理委託	117,000	116,640	360	
印刷機保守点検委託	173,000	172,800	200	
自主事業費				
謝礼	150,000	89,763	60,237	
会議費		45,284	▲ 45,284	
会場借上げ料	30,000	0	30,000	
製作・準備費など	30,000	0	30,000	
使用料及び賃借料				
駐車場使用料	400,000	417,450	▲ 17,450	
その他賃借料	100,000	95,448	4,552	
会計ソフト使用料	11,000	10,800	200	NPO会計ソフト使用料
PC賃借料	22,000	21,902	98	
カラー複写機賃借料	32,000	31,104	896	29年度から一年契約に更新
印刷機賃借料	335,000	334,584	416	二色印刷機
玄関マット・モップ賃借料	18,000	15,552	2,448	
その他の経費				
物販仕入	200,000	150,444	49,556	
その他	1,000,000	545,065	454,935	諸税474,600円、その他70,573円
支出計	13,712,000	13,846,297	▲ 134,297	

収支残高

▲ 89,906

1. 運営に関する会議

名称	回数	開催日
諮問委員会	1	7/28
利用者懇談会	2	9/26、 3/15
連絡調整会議(運営会議)	13	4/6 5/12 6/8 7/6 8/9 9/7 10/10 11/7 12/7 12/25 1/10 2/9 3/8
合計	16	

2. 指定事業

(1) 市民活動入門講座

名称	回数	参加者
ボランティア入門『はじめの一步』	4	6

(2) 市民活動専門講座

名称	回数	参加者
国際協力講座	1	19
合計	1	19

(3) 市民活動のデータベース化事業

名称	内容
登録団体のデータベース化	市民活動団体の情報を随時更新しています。
イベント・講座のデータベース化	イベントカレンダーに掲載する為に必要な イベント・講座・募集等の情報をデータベース化して保存しています。
センター運営のためのデータベース化	団体の利用した会議コーナーや印刷、駐車サービス券等をデータベース化して、サービスに役立てています。

(4) 広報事業

名称	内容
広報紙『ぴよ』	年4回 8,000部発行
イベントカレンダー	年12回 24,000部発行
ホームページ	随時更新

3. 自主事業

(1) 広報事業

名称	内容
メールマガジン	年14回 (定期発行 12回 臨時2回)
ラジオ番組『市民活動センターからこんにちは』	年50回 放送
Facebook	投稿 14件 シェア 7件

(2) 相談事業

名称	回数	参加者
NPO相談	15	17
市民活動相談	102	102
アイラブつくば相談	19	19
助成金相談	11	11
国際協力相談	3	3
パソコン相談	35	35
HP作成相談	3	6
市民ビジネス相談会	12	8
法律相談	2	2
その他の相談	52	52
合計	254	255

Ck

(3) ワンラックアップの講演会・講座・映画上映会

名称	回数	参加人数
NPO法人会計ソフト導入個別相談会	1	2
成年後見人入門講座	1	12
合計	2	14

(4) 講座・交流会

名称	回数	参加人数
災害支援ボランティア連絡会議	6	30
つくば市被災者支援ネットワーク	2	20
アイラブつくば助成金説明会	3	14
パソコン講座	20	91
合計	31	155

(5) イベント

名称	回数	参加人数
市民活動フェスタ&こむせん市	1	参加団体24団体 来場3,000人
一本からのクリスマス	1	来場者 6,000人
合計	2	

(6) ホームページ・facebook等のWeb作成、メンテナンス事業

名称	回数
ホームページ改装	2

(7) デザイン・印刷事業

名称	回数
ポスター・チラシ・会報・書類作成	77

つくば市市民活動フェスタ&こむせん市 2017 報告

1 実施の概要

総括

昨年度に引き続き、つくばセンター地区のクレオ前広場での開催となった今回、幸いにも天気にも恵まれ、多くの来場者が出展ブースをまわり、市民活動団体との交流を持つことができました。

本年は、当イベントを主目的にセンター街に来られた方も多く、体験ブースやチャリティーバザーに関しても、例年になく賑わいを見せ、地域活性化の一助につながったと感じています。

当企画は、つくば市が実施する「ペでカフェ」事業にて支援いただき、道路使用届け等の事務作業が大幅に軽減でき、結果、イベントの充実につながりました。また、筑波都市整備株式会社(クレオスクエア)からは機器の貸し出し、ステージ運営の協力を得ることができました。

出展団体については、市民活動団体に加えて、警察署、消防署、献血ルーム等の公的機関や、竹園高校 JRC 部の参加もあり、バラエティに富み充実した内容となりました。

趣旨

つくば市内で社会貢献活動を行なう市民活動団体(ボランティアの任意団体、NPO 法人など)の取り組みを広く市民に伝え、また団体間の交流をつくり、市民みんなでつくるより良いまちづくりの促進を目的とする。

活動紹介を行うとともに、手づくり品販売等で、各団体の活動費捻出の場を提供する。

こむせん市部門として地場産業振興に関わる一般の営利の出店枠を設け、集客効果を高めるとともに、出店者間の交流や情報交換に活用する。

つくばセンター地区のにぎわい創出に寄与する。

2 実施内容

(1) 概要

日 時／2017年6月11日(日) 11:00～15:00

場 所／つくばクレオ前広場

参加費／入場無料

来場者数／3,000名

参加団体／24団体 (部門をまたいだ団体があるため、延数での表記とする)

①ブース出展

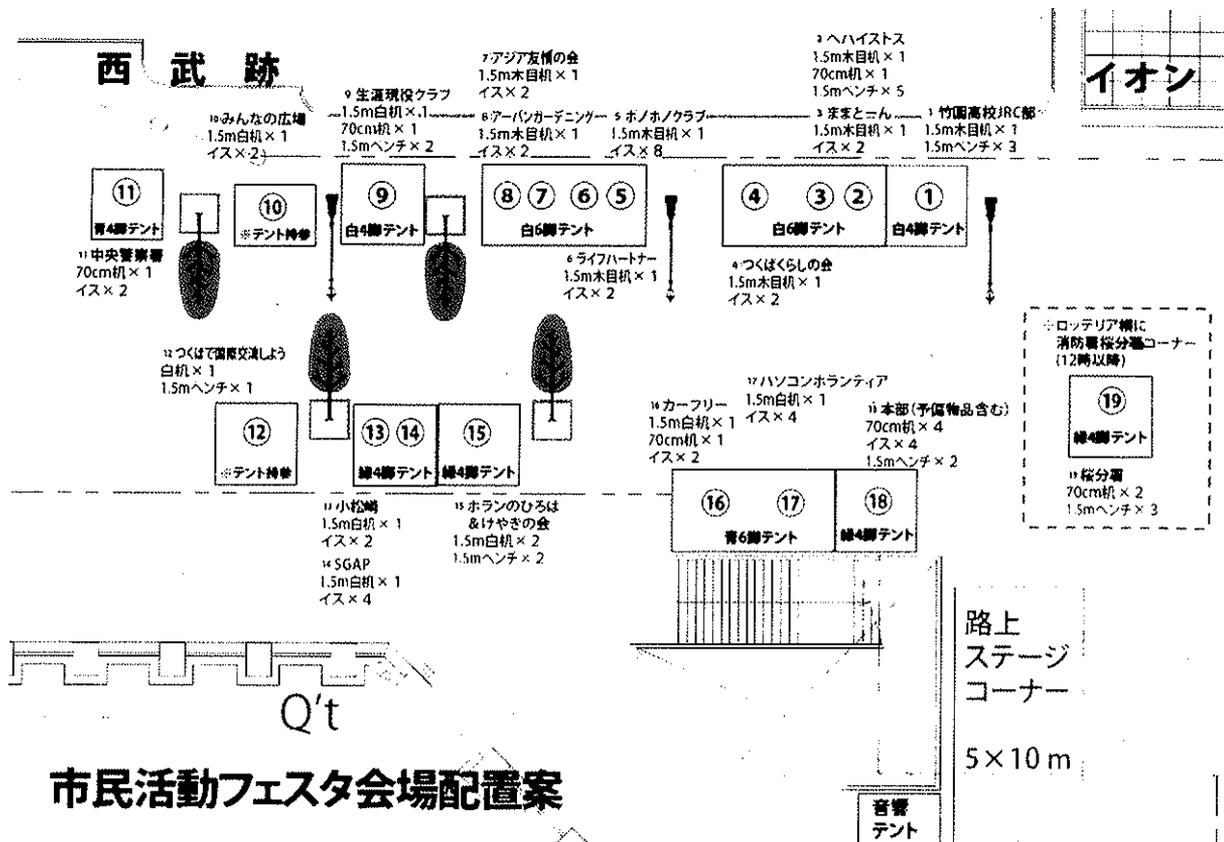
- ・体験ブース部門 (12団体)
- ・市民活動チャリティーバザー部門 (6団体)
- ・こむせん市部門(1団体)

②ステージ部門 (5団体によるパフォーマンスを実施、時間は12:00～14:30)

当日スタッフ／16名 (うち当日参加の市民ボランティア1名を含む)

(2) ブース配置

	団体名	内容
1	竹園高校 JRC 部	体験/ヨーヨーつり
2	NPO ものづくり工房へパイストス	体験/科学工作
3	NPO ままとーん	体験/父の日の絵を描こう
4	つくばくらしの会	体験/手作りゲーム
5	NPO ポノポノクラブ	体験/ストレスチェック
6	NPO ライフパートナーつくば	体験/困りごと相談
7	アジア友情の会	チャリティーバザー/アジアの民芸品
8	NPO つくばアーバンガーデニング	チャリティーバザー/花苗
9	茨城県南生涯現役クラブ	チャリティーバザー/リサイクル品
10	NPO みんなの広場	チャリティーバザー/手作り小物
11	つくば中央警察署	体験/防犯について
12	つくばで国際交流しよう	体験/国際交流アート
13	個人)小松崎	こむせん市/農作物
14	SGAP	チャリティーバザー/琥珀
15	ポランのひろば&けやきの会	チャリティーバザー/授産施設のグッズ販売
16	つくばカーフリー	体験/自転車交通について
17	つくばパソコンボランティアサークル	体験/パソコン相談
18	※つくば市市民活動センター	※本部ブース
19	つくば献血ルーム	体験/献血 PR
20	中央消防署桜分署	体験/煙体験と消防車両の展示



(3) イベントスケジュール

時刻	内容	補足
9:00～	機材の会場搬入	歩道への車両乗り入れ
10:15	出展団体受付、およびブース設営	駐車場の誘導
11:00	イベント開始	
12:00	ステージ開始	煙体験ブースの開設
14:30	ステージ終了	
15:00	イベント終了	機材の搬出
～16:00	会場の完全撤去	歩道への車両乗り入れ

(4) ステージ詳細

時刻	発表者	内容
12:00～12:05	主催者	開催挨拶
12:05～12:15	いなっ鼓会	和太鼓演奏
12:20～12:35	ゆりのき	歌とキーボードの演奏
12:40～13:10	つくばで国際交流しよう	ダンスによる海外の文化紹介
13:15～13:45	Dance Association Seeds	ちびっこキッズによるダンスショー
13:15～14:30	健康かんたん尺八の会	エレキ尺八の演奏

3 広報

(1) チラン・ポスターの掲示

- ・出展募集チランの配布（募集期間は4月4日～5月31日）
- ・開催告知チラン(A4サイズ/1000部)
※双方とも市民活動センターHPよりダウンロードより閲覧可能とした

(2) 紙面媒体への掲載

- ・広報つくば6月号
- ・常陽リビング
- ・クーポンマガジン「クータ」6月号掲載
- ・イベントカレンダー(市民活動センター広報紙)

4 企画協力団体(50音順)

- ・常陽リビング:告知(募集および開催)
- ・筑波銀行 : 駐車場
- ・つくばセンター地区活性化協議会:機材の提供(机、椅子、テント等)
- ・筑波都市整備株式会社(クレオスクエア) :機材の提供、控室の提供、ステージの設営・運営のサポート

※つくば市学園地区地域振興室の支援のもと「ペデカフェ」事業として実施

5 企画の振り返り

(1) 企画全般について

成果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出展内容別に、「子ども遊び」や「チャリティーバザー」のコーナー分けを行ったため、来場者にとっても、とりつきやすい配置となった。 ・ 当イベントを目当てに来場する人数が増え、体験ブース参加者やチャリティーバザーの売り上げ増につながった。数年継続してきた積み上げも要因として大きいと思われる。
改善点	<ul style="list-style-type: none"> ・ ステージとブースが隣接しているため、会場に一体感はあるが、一方でブース来場者との会話が音にかき消され、交流が持ちにくいという意見があがっている。

(2) 出展団体について

募集

成果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民活動団体に留まらず、消防署や警察署等に参加を呼びかけ、まちづくりをより広い視点で市民に紹介できた。
改善点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今回は会場確定が遅れたため、具体的な開催日提示は4月に入ってから案内となった。なるべく早い時期に募集をかけられるようにしていきたい。

体験ブース部門

成果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 遊びや体験を通じて市民活動とのふれあいができる場が広がったため、親子連れを中心に団体と市民との交流が促進された。 ・ コーナーをまとめたため、来場者の回遊性が高まった。 ・ 普段市民と関わりが少ない団体では、「活動を分かってもらえるよう伝える」ことを考える良い機会になったと、感想があがる。
改善点	<ul style="list-style-type: none"> ・ ブースの幅は申請者が選択できたのだが、1.5m幅の間口を想定してもらうことは難しく、結果、当日の設営の折に「狭い」と感じる方が多かった。出展者には、書類通知が主だったが、詳しいガイダンスがあっても良いとの声上がる。

ステージ部門

成果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもたちが出演するパフォーマンスがあり、イベントに活気が加わるとともに、家族単位での来場数が増加した。 ・ クレオスクエアのステージ機材を使用出来たため、当方での搬入・設営負担が軽減できた。
改善点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 駐車場の案内および確認を複数担当者で行った結果、連絡の重複が見られた、担当は1名に絞るべき。

チャリティーバザー部門およびこむせん市(一般出展)部門

成果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 当イベントを目当てとした来場者が増加したため、売上も増加していた。
改善点	<ul style="list-style-type: none"> ・ ディスプレイの良し悪しで、販売成果に差が出ていた。

設営

成果	・ 多くの団体が、テント立ち上げに参加してくれた。
改善点	・ 機材の搬入の折、本部ブースの位置に物品を置いてしまったため、受付のための本部立ち上げが思い通りにいかなかった。広範囲を1名の現場監督で支持するには限界があるため、なるべく多くの従事者に事前のシュミレーションに関わってもらう必要がある。

(3) 運営サイドについて

成果	<ul style="list-style-type: none"> ・ スタッフ全員の当日分担を明記して各自に配布することで、それぞれが役割を把握し動きやすくなった。 ・ 熱中症対策として、出展者およびスタッフに本部でお茶を配布した。
改善点	<ul style="list-style-type: none"> ・ ステージが12時開始だったため、11時の開場時点ではアナウンスは行わなかった。ブース側からは、イベントスタートが分かりづらかったとの意見がある。 ・ レイアウト用に設置した風船が、数個、膨張のため破裂し、出展者から注意があった。適正なサイズ指定を従事者全員に周知させる必要がある。 ・ 機材・物品の運搬には、個々独自の解釈が入ったため、連携が取りづらかった。各担当者による、事前の下見・打合せが必要である。

(4) 広報について

成果	・ 実施が複数回を重ねることで、出展者各自が集客をすすめてくれるようになった。今回の来場者増の大きな要因となっている。
改善点	・ facebookの投稿が少なかったと、20～40代層からの意見がある。投稿をシェアすることで、更なる広がり作ることが出来る。

6 収支報告

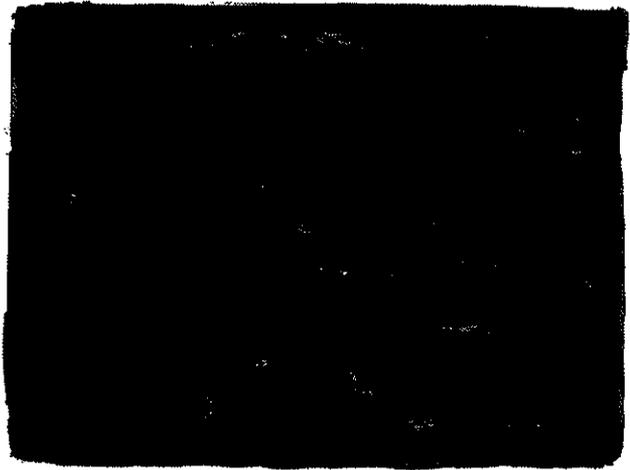
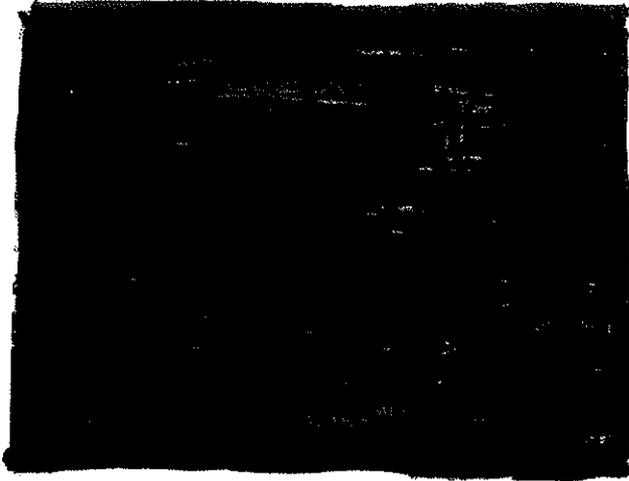
		金額 (円)	摘要
収入の部	出展料	12,500	
	収入計	12,500	
支出の部	印刷製本費	15,400	チラシ・ポスター印刷等
	消耗品費 (設営使用)	10,822	テープ、風船
	支出計	26,222	
収支差額		▲13,722	差額分を自主財源で補てん

※ 運営に携わったスタッフの person 費、燃料費等は計上していません。

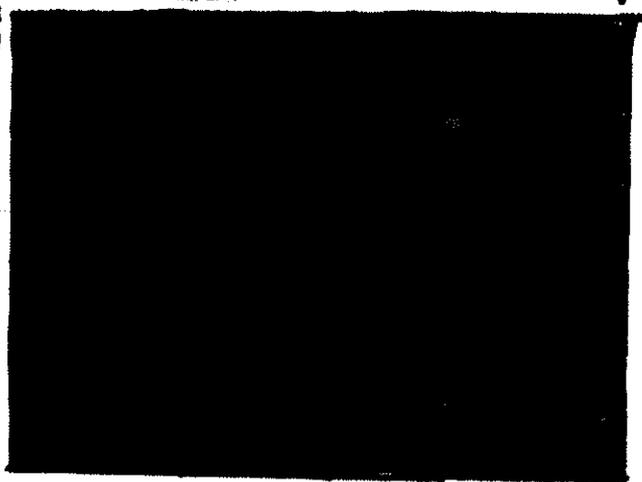
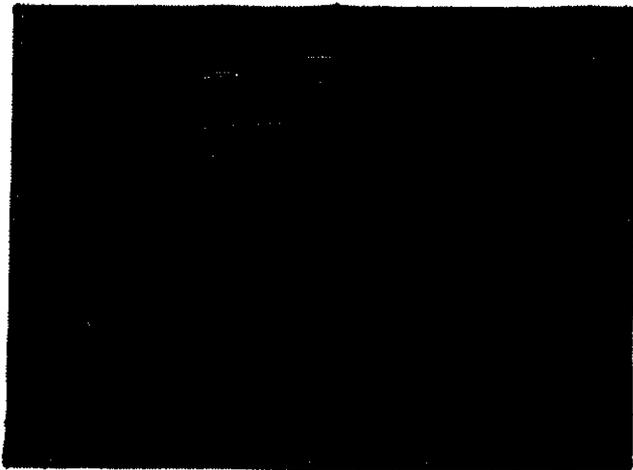
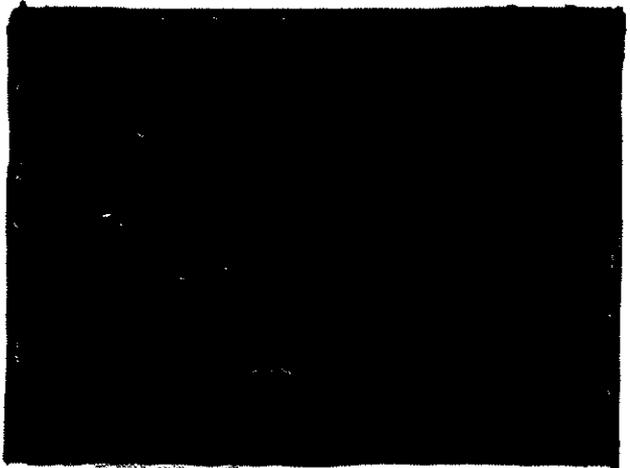
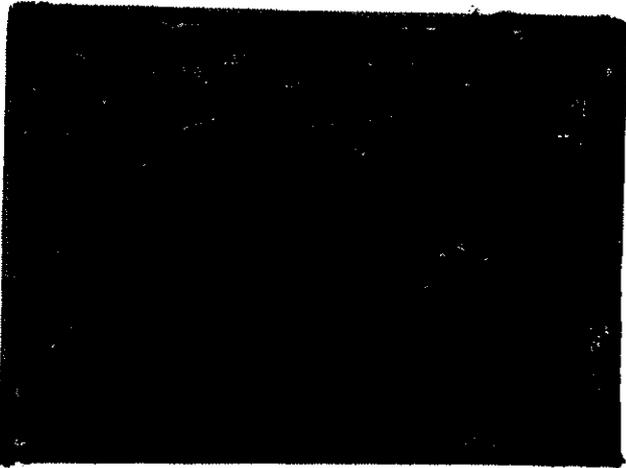
※ テントや机・イス、音響機材の使用料・賃借料は、協力団体からの提供のおかげで、借用備品で全て賄うことができ、支出はありません。

7 活動写真

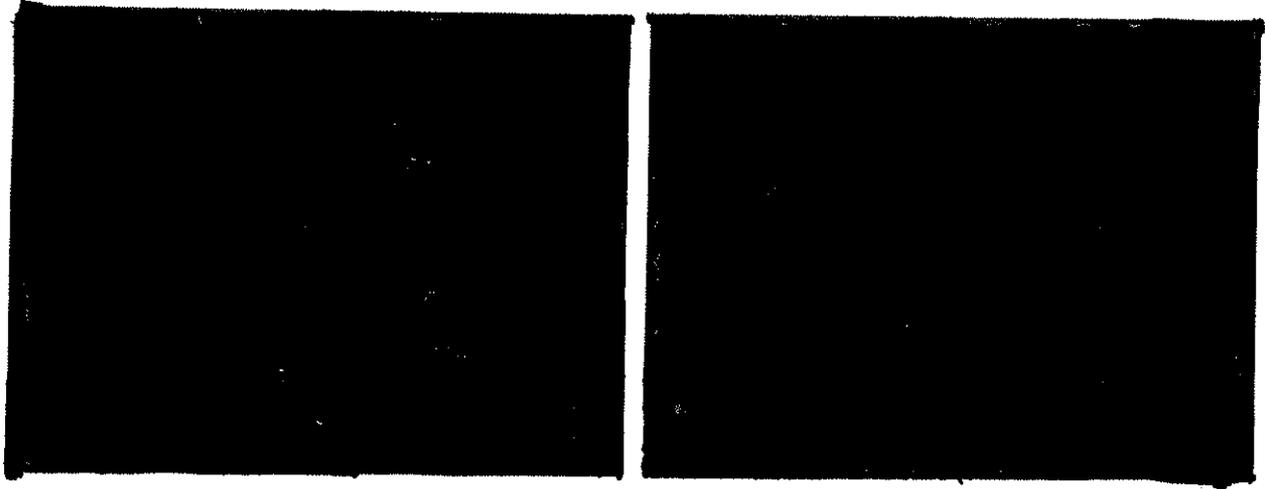
(1) 会場全景



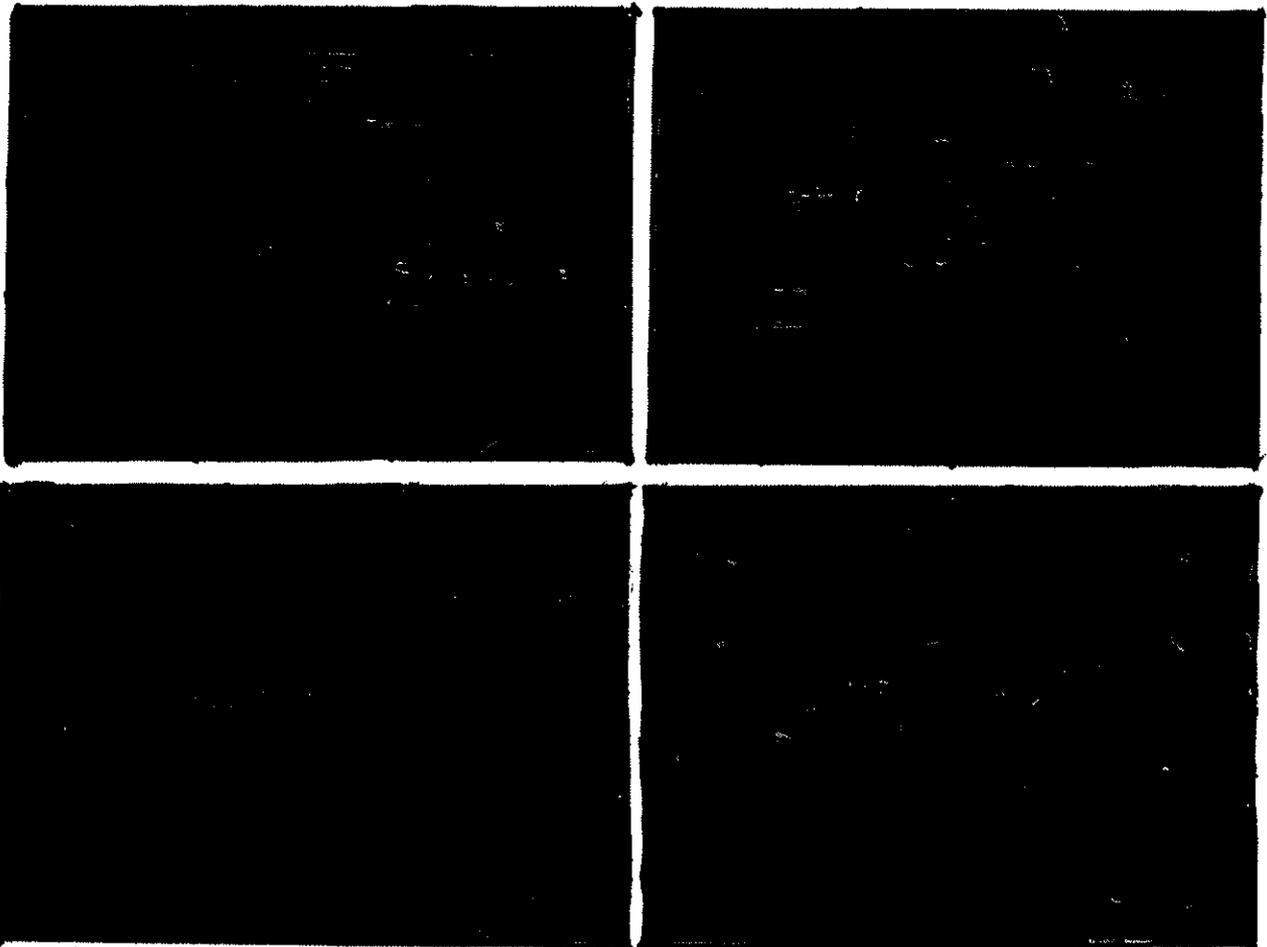
(2) 体験ブース



(3) 販売ブース



(4) ステージ部門



平成 29 年度「1 本からのクリスマス」 実施報告

1 実施の概要

当企画は、「様々な職業や年齢の方々が交流でき、人と地域の活性化を生む機会にしたい」、また、「クリスマス飾りの周りで はしゃぎまわる子どもたちの笑顔を見たい」との思いから始め、5年目の開催となりました。「継続は力なり」の言葉通り、徐々に出展数や協力団体が増加しております。

近隣の小学校・幼稚園・保育園に作品募集を呼びかけ始めて3年となります。作った作品を親子で見に来、表彰式に参加する。地域の親子がセンター地区に足を運ぶ原動力として、このイベントが定着し始めたものと思われまます。

『光の森』が無くなった影響は大きく、例年に比べ、つくばセンター地区にくり出す客足が少なく感じられました。

本年も多くの協賛・協力をいただき無事に実施できました。

2 実施内容

(1) つくばセンター広場にイルミネーションの設置

期 間： 平成 29 年 12 月 20 日(水)～25 日(月) 点灯は 17:00～22:00

会 場： つくばセンター広場 1階フォーラム

来場数： 延 6000 名

設置物： ① 高さ 3.5m のシンボルツリー : 1 件

② 高さ 2m のミニツリー : 4 件

(3 団体が自作飾りを付けて展示)

③ 「作品コンテスト」展示 : 1 件 (詳しくは次項参照)

④ 創作オブジェ : 4 件 (1 団体より)

⑤ ナイアガラ (16m 幅) : 1 件

(12 月 1 日より先行展示)

総計 2 万 3 千個の LED 電球を飾り付けました。

※ 1 設置作業：12 月 4 日(月)～19 日(火)

※ 2 撤去作業：12 月 26 日(火)10:00～16:00

(2) 「作品コンテスト」の募集

部門概要

一般から、手作りのオーナメントを募集し、当イベントへの参加・関心を促進する。

展示するオーナメントとして、紙に絵を描くだけの「メッセージ部門」と、ペットボトル廃材を活用した工作「ペットボトルオーナメント部門」の 2 部門で募集した。

応募作品の中から、小張佐恵子氏の審査により優秀賞を決定、12月23日のミニイベントにて表彰した。

作品の受付総数

- ・メッセージ部門 93件
- ・ペットボトルオーナメント部門 77件

作品募集

募集チラシの配布域を拡大

平成29年度は、半径4km圏内にある小学校・幼稚園・保育所に計8300部を配布した。

幼稚園・学校は教育委員会に、保育所はこども課にそれぞれ配布協力を依頼
私立の幼稚園・保育所については直接持参した。

- 保育所 5ヶ所
- 幼稚園 11ヶ所
- 小学校 10ヶ所

キャンペーン活動

11月18日、19日、サイエンスコラボ2017（環境フェスティバル）
での作成ブース出展

優秀賞作品の選定と表彰

- ・選定は、芸術家の小張佐恵子氏が行った（12月14日）
- ・表彰は、ミニイベントにて実施（12月23日）

(3) ミニイベントの開催

実施日：平成29年12月23日（土・祝）

会場：つくばセンター広場モニュメントプラザ

来場数：700名（受賞者78名、ステージ出演者138名、および観客）

内容：12:00～14:30 クリスマスステージ

出演／アカデミア幼稚園、土浦めぐみ教会マナ愛児園、
いなほ幼稚園、アガペー聖歌隊（4団体）

14:00～14:30 作品表彰式

最優秀賞 4賞、優秀賞 5賞、特別賞 50賞

市民活動センター賞 163名

14:30～15:00 サンタさんからお菓子のプレゼント

3 広報

(1) チラシの配布 8300部（A3カラー両面、配布先詳細は前項参照）

(2) ポスター掲示

つくばエクスプレス全駅（20駅）にB1サイズポスターを掲示

(12月19日～25日)

市民活動センター窓に同サイズポスターを掲示 (12月7日～25日)

(3) 紙面媒体への掲載

- ・広報つくば12月号(12月1日発行)
- ・常陽リビング12月16日号

(4) その他媒体での紹介

- ・『ランタンアート』パンフレットに掲載
- ・子育て情報サイト「ままてい」での紹介



▲ポスター



▲作品募集チラシ(表面)

4 企画協力 (50音順)

- ①アセットベストパートナーズ(株)
- ②(一財)研究学園都市コミュニティケーブルサービス
- ③(株)常陽リビング社
- ④首都圏新都市鉄道(株)
- ⑤(特活)スマイル・ステーション
- ⑥関彰商事(株)
- ⑦(株)筑波学園ホテルオークラフロンティアホテルつくば
- ⑧(有)ダスキん土浦 田宮支店
- ⑨(一社)つくば観光コンベンション協会
- ⑩筑波銀行
- ⑪(学)筑波研究学園専門学校こども未来学科
- ⑫(株)つくば研究支援センター
- ⑬つくば献血ルーム
- ⑭(一社)つくば青年会議所
- ⑮つくばセンター地区活性化協議会

- ⑯つくば中央法律事務所
- ⑰筑波都市整備(株)
- ⑱(有)日の出ガーデン
- ⑲樓外樓
- ⑳リスカ(株)
- ㉑小野史子(個人寄付)
- ㉒門脇厚司(個人寄付)
- ㉓武守ひろみ(個人寄付)

※その他、氏名無記入にて多数の方より個人寄付をいただきました。

※当企画は、つくば市 学園地区市街地振興室の協力で「ペデカフェ事業」として開催しました。

5 企画の振り返り

(1) イルミネーションの設置について

ア 昨年度、12月上旬より設営を始めたことが、ゆとりを持った作業工程をもたらしたことを受け、本年もそれを踏襲し、12月4日より設置作業を開始した。

ランタンアートのセンター広場しようとの調整の結果、影響のない、端にオブジェを配置し、18日以降にフォーラム中央に移動させた。

イ 昨年度は、2名のスタッフにて長時間をかけてオブジェ「ナイアガラ」を設置し苦労した反省を活かし、本年は、約10名のスタッフを投入して、1日で骨子を組み上げることができた。

ウ 電源プラグが雨水や露にて漏電する事を避けるため、ビニール袋による防水を施したが、市民よりビニール袋の強度では、「悪意ある意図的ないたずら」にはあまりに無防備であるとの指摘があった。メンバーに、電気工事に詳しい方を迎える等、次回の課題として引き継ぐこととする。

(2) クリスマス作品コンテストについて

ア 現在の作品募集のフレームになって3年目となり、周辺住民の認知が高まった。

本年度は作品数が前年に比べて少なかったが、これは幼稚園のクラス単位での作成から、個人個人の受付に変わったこと。そして、環境フェスティバルにてキャンペーンを行ったが、自宅に持ち帰りたいという希望者が多く、受付手元にはほとんど残らなかったためである。

イ 親や先生が代筆された作品が見られた昨年度の反省を受け、募集チラシに「お子さん本人が作成したものに限り」と注意事項を明記した。

結果、代筆作品はなくなり、乳幼児の場合も本人が作った、独創性あふれる作品が寄せられるようになった。

ウ 「ミニツリー」の募集は、主催者からの直接呼びかけで行ったため、制作者の増加が見られなかった。次年度は、オーナメントの作品募集のチラシにも情報掲載を行い、広く人目に付く募集をかける必要がある。

(3) ミニイベントについて

- ア ステージに力を入れ、結果5団体による2時間のステージ発表が実現した。幼稚園・保育所の園児による発表も行われ、例年に増して、地域の方が当企画に当事者という意識で参加し楽しんでもらうことができたと感じる。
- イ 昨年度よりも開催を1時間前倒しにしたため、比較的気温が高くおだやかな環境の中でイベントを終了することが出来た。冬季のモニュメントプラザは、午後は建物で日陰となってしまうため、長時間の観覧には向かない。今年は全体で3時間となったが、もう少し短めにできても良いかもしれない。
- ウ 表彰式の予行を事前に行ったため、当日の運営がスムーズにこなせた。

(4) イベントボランティアの受け入れ

今回も地域の学生をボランティアとして巻き込むことができた。筑波学院大学から2年生を4名・3年生を1名、企画準備の段階(9月)から受け入れた。また12月23日に当日ボランティアとして、筑波学院大学より更に4名、竹園高校JRC部より10名の生徒の参加があった。

多くのスタッフで運営するため、センター独自のタイムテーブルを今回も作成し、当日の運営にあたった。結果、不意に発生した案件について対応できる人手を現場で調整できた等の利点があった。

6 収支報告

		金(円)	摘要
収入の部	協賛金収入	135,000	
	寄付金収入	23,415	
	※協賛物品(評価額)	990,120	金額換算した額
	収入計	1,148,535	
支出の部	ツリー・オブジェ設営経費	73,699	使用料、消耗品費等
	作品コンテスト経費	6,107	
	ミニイベント・賞品部門経費	78,017	
	広告宣伝費	68,083	チラシ・ポスター印刷等
	※協賛物品(評価費用)	990,120	金額換算した額
	支出計	1,216,026	
収支差額		▲67,491	

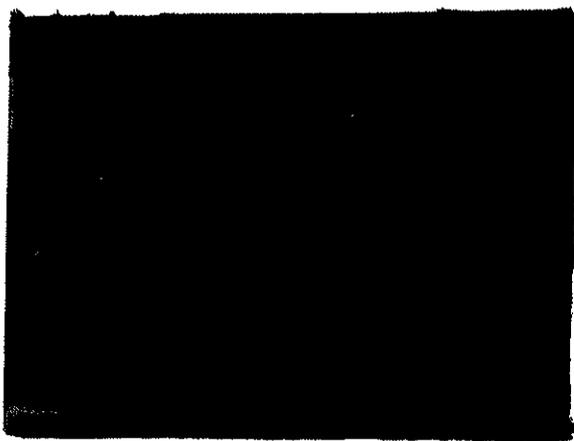
7 活動写真



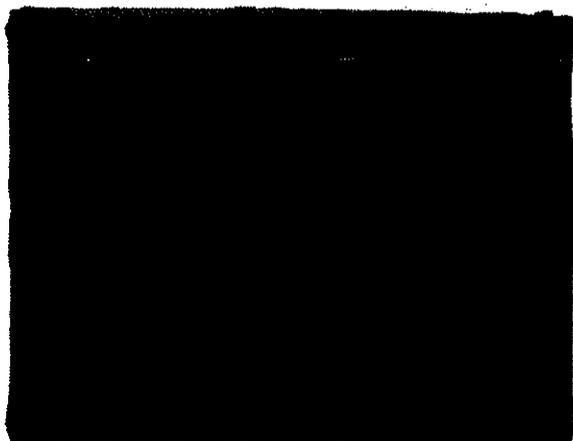
▲夜間点灯の様子



▲設置物全景



▲ミニイベントのステージ発表



▲サンタさんからお菓子のプレゼント

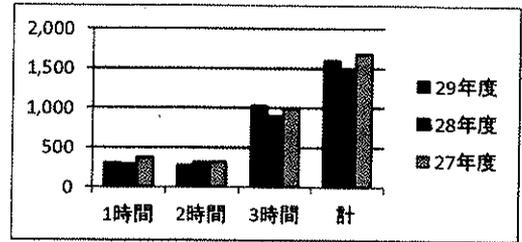
平成28年度駐車サービス券発行状況

1) 年度別駐車サービス券発行状況

都市交通センター請求書

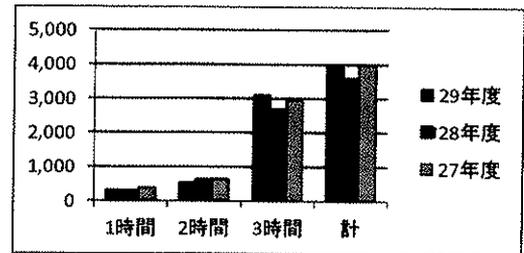
① 駐車サービス券発行状況

	1時間	2時間	3時間	計
29年度	298	267	1,029	1,594
28年度	285	307	896	1,488
27年度	379	319	989	1,687



② 駐車サービス券発行状況(1時間単位の発行台数)

	1時間	2時間	3時間	計
29年度	298	534	3,087	3,919
28年度	285	614	2,688	3,587
27年度	379	638	2,967	3,984



※1時間=発行台数×1、2時間=発行台数×2、3時間発行台数×3、4時間=発行台数×4

2) 用途別駐車サービス券発行状況

データ参照: 作業スペース等利用受付・駐車サービス請求書

① 平成29年度用途別発行内訳(台)

	会議スペース			作業スペース
	1時間	2時間	3時間	1時間
4月	0	22	92	27
5月	0	16	75	35
6月	0	20	100	33
7月	0	29	73	28
8月	0	9	54	16
9月	0	21	75	24
10月	3	18	73	34
11月	3	12	80	23
12月	0	18	57	17
1月	2	22	59	21
2月	4	15	71	14
3月	2	18	83	21
計	14	220	892	293

② 参考) 平成28年度用途別発行内訳(台)

	会議スペース			作業スペース
	1時間	2時間	3時間	1時間
4月	0	35	99	37
5月	0	26	61	37
6月	0	12	101	24
7月	1	21	41	26
8月	1	9	42	13
9月	1	33	39	19
10月	4	28	78	19
11月	0	16	65	19
12月	2	13	50	12
1月	0	27	61	10
2月	0	20	59	20
3月	1	28	87	20
計	10	268	783	256

3) 駐車サービスに対する意見・提案

- ・会議スペースの利用者においては、3時間が一番多いという経過が今年度も見られました。
- ・会議室利用の駐車発行枚数が、28年度に比べて多くなったのは、今まで近隣の商業施設駐車場を使っていた方々が、閉館に伴い、活動センター指定の駐車場を利用するようになったためです。
- ・「南2駐車場だけしか使えないができればセンタービルの駐車場も使えるようにしてほしい」と言う要望が今年もありました。
- ・駐車時間を4時間にしてほしいという意見と、近郊の施設は駐車券を発行していないので、必要ないという意見がありました。

労働環境確認シート(平成29年度分)

管理する施設名	つくば市市民活動センター		
指定管理者	所在地	つくば市松代5丁目9-10	
	名称	特定非営利活動法人 スマイル・ステーション	
	代表者	松浦 幹司	
	施設管理に従事する職員数	正規職員15名、雇用 7名	

項 目		チ ェ ッ ク (該 当 に □)	
Q1)	従業員の採用時に、賃金、労働時間など労働条件について必要な事項を記載した書面を交付していますか。	<input checked="" type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
Q2)	従業員を使用する場合に就業規則を作成し、届出していますか。 いいえの場合はその理由 () はいの場合はQ3, Q4へ	<input checked="" type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
Q3)	就業規則は、適正な内容になっていますか。また、変更した場合、適正に労働基準監督署に届出していますか。	<input checked="" type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
Q4)	就業規則は、適正な方法で従業員に周知していますか。	<input checked="" type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
Q5)	定期健康診断は、適正に実施していますか。	<input checked="" type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
Q6)	安全衛生管理体制は、適正に整備、運用していますか。	<input checked="" type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
Q7)	労働時間を把握し、適正に管理していますか。	<input checked="" type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
Q8)	有給休暇の付与は適正ですか。	<input checked="" type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
Q9)	労働基準法36条に基づく労使協定を締結し、労働基準監督署に届出していますか。 いいえの場合はその理由 () はいの場合 また、労使協定の締結・運用は適正ですか。	<input checked="" type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
Q10)	賃金は従業員に直接、全額を通貨で毎月1回以上、一定期日を定めて支払っていますか。	<input checked="" type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
Q11)	時間外、休日、深夜勤務の割増し賃金について、適正に賃金を支払っていますか。	<input checked="" type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
Q12)	最も低い労働賃金単価はいくらですか。 ⇒ 時間額 800 円 (職種 : 平日日中)		
Q13)	社会保険・労働保険の加入状況、手続の時期等は適正ですか。	<input checked="" type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
Q14)	労災事故が発生した場合、届出は適正に行っていますか。	<input checked="" type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
Q15)	労働者名簿、賃金台帳、出勤簿、雇用契約書又は労働条件通知書、災害補償に関する書類の整備、管理は適正ですか。	<input checked="" type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ